### 寒川町障がい者福祉計画策定に係るアンケート速報値

資料 7

#### I 調査の概要

#### 1 調査の目的

障害のある方の普段の生活の状況、福祉サービスの利用状況などについての考えや希望などを聞き、 計画を見直すための基礎資料として調査を実施するものです。

#### 2 調査対象

寒川町在住の身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳所持者を無作為抽出

#### 3 調查期間

平成29年2月23日から平成29年3月13日

#### 4 調査方法

郵送による配布・回収

#### 5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
1,000 通	485 通	48.5%

#### 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数(N)を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

#### Ⅱ 調査結果

## 1 お答えになる方について

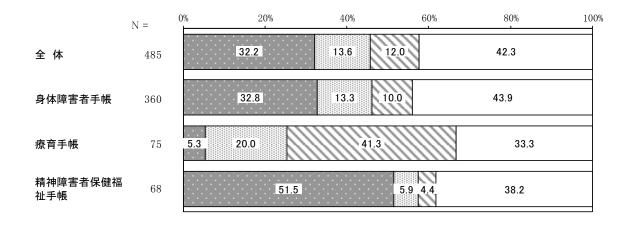
### この調査にご回答いただく方はどなたですか。(あてはまるもの一つに〇)

「あて名ご本人が記入する」の割合が32.2%と最も高く、次いで「本人の意見を確認して家族や支援者などが記入する」の割合が13.6%、「本人の意見を確認することが難しいので、家族や支援者などが記入する」の割合が12.0%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「あて名ご本人が記入する」の割合が高くなっています。また、療育手帳で「本人の意見を確認することが難しいので、家族や支援者などが記入する」の割合が高くなっています。

#### ■ あて名ご本人が記入する

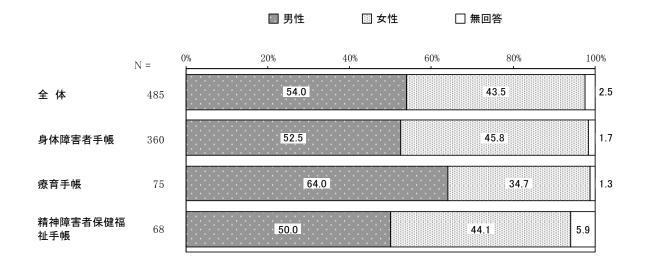
- 本人の意見を確認して家族や支援者などが記入する
- 本人の意見を確認することが難しいので、家族や支援者などが記入する
- □ 無回答



## 2 ご本人のことについて

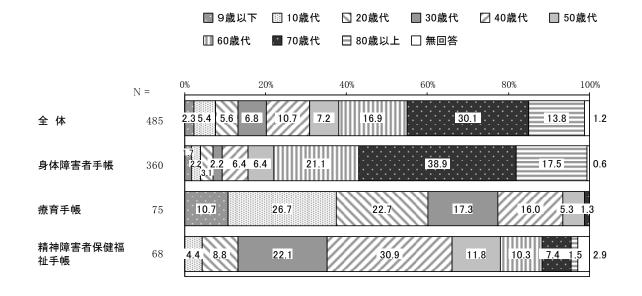
### 問1 ご本人の性別をお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

「男性」の割合が54.0%、「女性」の割合が43.5%となっています。



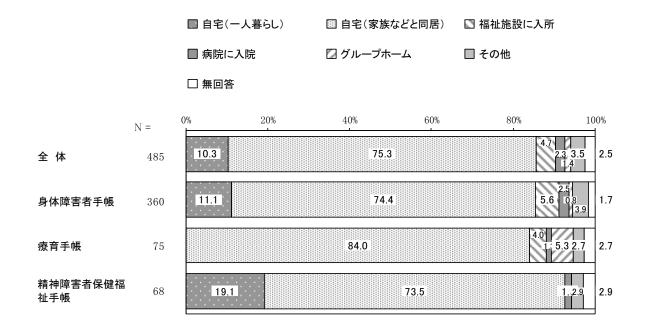
### 問2 年齢

「70 歳代」の割合が 30.1%と最も高く、次いで「60 歳代」の割合が 16.9%、「80 歳以上」の割合が 13.8%となっています。手帳別では、身体障害者手帳については 60 歳以上が 77.5%を占めているのに対し、60 歳以上の回答率が療育手帳は 1.3%、精神障害者保健福祉手帳 19.2%となっており、手帳ごとにばらつきが見られます。



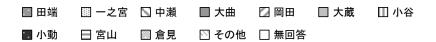
# 問3 ご本人について、現在、生活している場所について、あてはまるものをお選びください。(あてはまるもの一つにO)

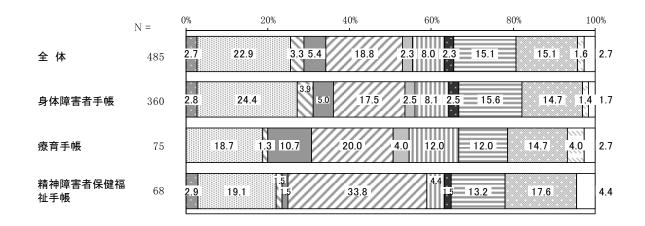
「自宅(家族などと同居)」の割合が75.3%と最も高く、次いで「自宅(一人暮らし)」の割合が10.3%となっています。



# 問4 ご本人が、現在お住まいの地区はどちらですか。施設入所などで住所を施設に移している場合は、施設の所在地でお選びください。(あてはまるもの一つにO)

「一之宮」の割合が 22.9%と最も高く、次いで「岡田」の割合が 18.8%、「宮山」、「倉見」の割合が 15.1%となっています。

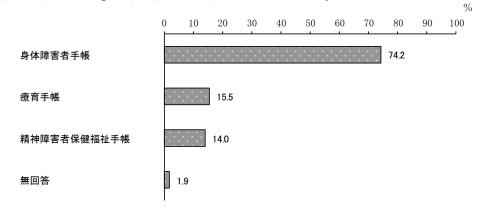




## 3 障がいの状況について

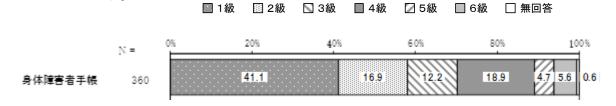
### 問5 手帳の等級(程度)をお聞きします。(あてはまるもの全てに〇)

「身体障害者手帳」の割合が 74.2%と最も高く、次いで「療育手帳」の割合が 15.5%、「精神障害者保健福祉手帳」の割合が 14.0%となっています。



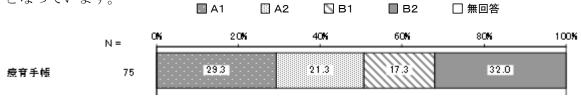
### 1 身体障害者手帳

「1級」の割合が41.1%と最も高く、次いで「4級」の割合が18.9%、「2級」の割合が16.9% となっています。



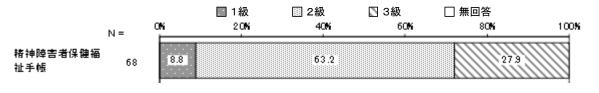
#### 2 療育手帳

「B2」の割合が32.0%と最も高く、次いで「A1」の割合が29.3%、「A2」の割合が21.3% となっています。



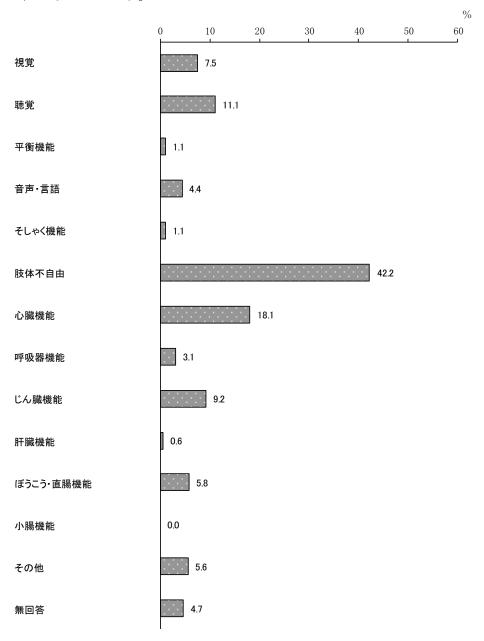
#### 3 精神障害者保健福祉手帳

「2級」の割合が63.2%と最も高く、次いで「3級」の割合が27.9%となっています。



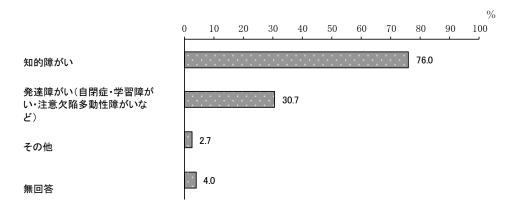
## 問6 身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。 障がい (種別・種類・部位) は、 次のうちどれですか。(あてはまるもの全てにO)

「肢体不自由」の割合が 42.2% と最も高く、次いで「心臓機能」の割合が 18.1%、「聴覚」の割合が 11.1%となっています。



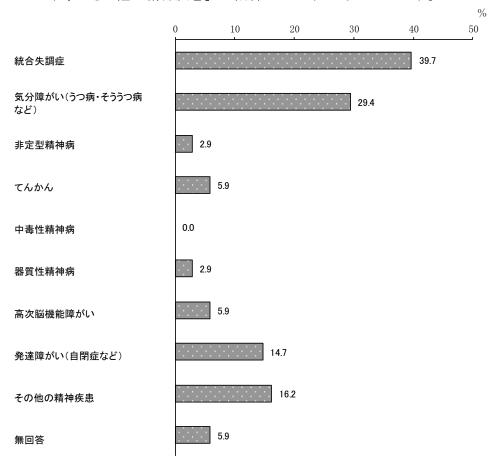
# 問7 療育手帳をお持ちの方にお聞きします。 障がいは次のうちどれですか。(あてはまるもの全てにO)

「知的障がい」の割合が 76.0%、「発達障がい(自閉症・学習障がい・注意欠陥多動性障がいなど)」の割合が 30.7%となっています。



## 問8 精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方にお聞きします。 障がいは次のうちどれで すか。(あてはまるもの全てに〇)

「統合失調症」の割合が39.7%と最も高く、次いで「気分障がい(うつ病・そううつ病など)」の割合が29.4%、「その他の精神疾患」の割合が16.2%となっています。

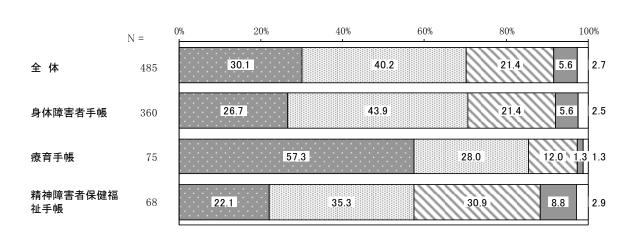


### 4 健康や医療について

## 問9 ご本人の最近の身体的な健康状態(ここ3ヶ月以内)はいかがですか。(あてはまるもの一つにO)

「良い」と「どちらかと言えば良い」をあわせた"良い"の割合が 70.3%、「どちらかと言えば悪い」と「悪い」をあわせた"悪い"の割合が 27.0%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で"良い"の割合が高くなっています。また、精神 障害者保健福祉手帳で"悪い"の割合が高くなっています。

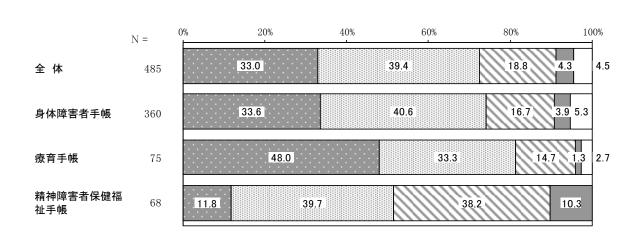


■ 良い 圖 どちらかと言えば良い ■ どちらかと言えば悪い ■ 悪い □ 無回答

# 問 10 ご本人の最近の精神的な健康状態(ここ3ヶ月以内)はいかがですか。(あてはまるもの一つにO)

「良い」と「どちらかと言えば良い」をあわせた"良い"の割合が 72.4%、「どちらかと言えば悪い」と「悪い」をあわせた"悪い"の割合が 23.1%となっています。

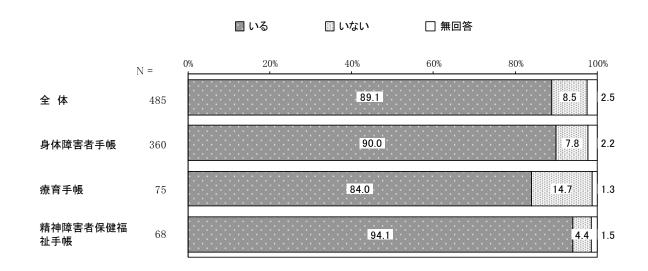
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳、療育手帳で"良い"の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で"悪い"の割合が高くなっています。



■ 良い ■ どちらかと言えば良い ■ どちらかと言えば悪い ■ 悪い □ 無回答

# 問 11 日頃、ご本人が治療を受けたり、健康について相談できる「かかりつけの医師(医療機関・診療所)」がいますか。(あてはまるもの一つに〇)

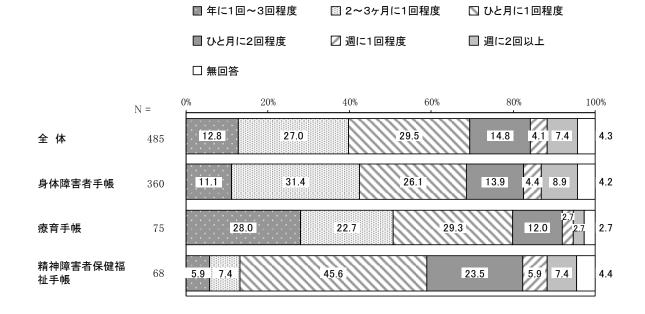
「いる」の割合が89.1%、「いない」の割合が8.5%となっています。 所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「いる」の割合が低くなっています。



### 問 12 ご本人が医療機関などへ行く回数は、どの程度ですか。(あてはまるもの一つに〇)

「ひと月に1回程度」の割合が29.5%と最も高く、次いで「 $2\sim3$ ヶ月に1回程度」の割合が27.0%、「ひと月に2回程度」の割合が14.8%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「 $2\sim3$ ヶ月に1回程度」の割合が、療育手帳で「年に1回 $\sim3$ 回程度」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「ひと月に1回程度」の割合が高くなっています。

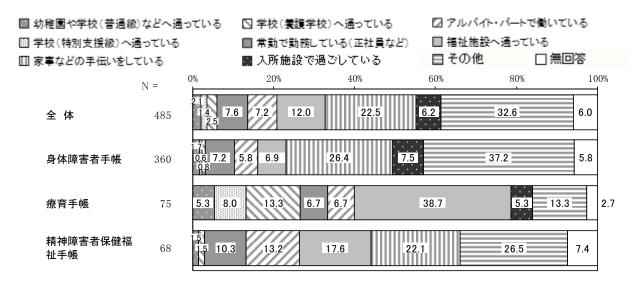


## 5 日常生活の状況について

### 問 13 ご本人は、主に日中どのように過ごしていますか。(あてはまるもの一つに〇)

「家事などの手伝いをしている」の割合が22.5%と最も高く、次いで「福祉施設へ通っている」の割合が12.0%となっています。

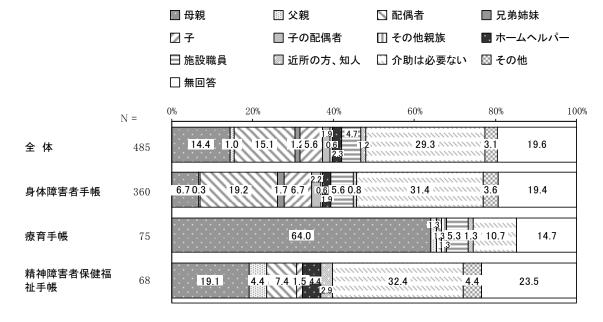
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「福祉施設へ通っている」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「アルバイト・パートで働いている」の割合が高くなっています。



## 問 14 ご本人が、普段の生活で介助を必要としている場合、介助が必要な方は、主に介助している方をお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

「介助は必要ない」の割合が 29.3%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 15.1%、「母親」の割合が 14.4%となっています。

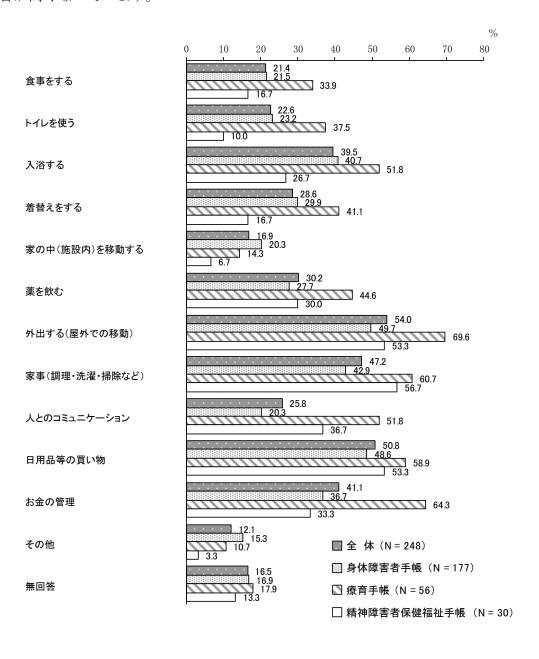
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳で「介助は必要ない」の割合が高くなっています。また、療育手帳で「母親」の割合が高くなっています。



### 問 15 介助や支援が必要な項目は次のうちどれですか。(あてはまるもの全てに〇)

「外出する(屋外での移動)」の割合が54.0%と最も高く、次いで「日用品等の買い物」の割合が50.8%、「家事(調理・洗濯・掃除など)」の割合が47.2%となっています。

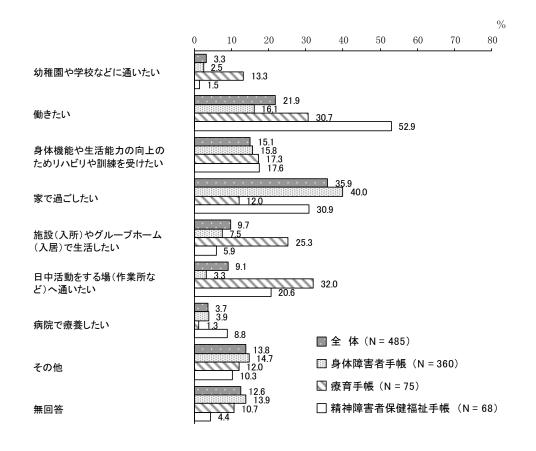
所持手帳別でみると、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「外出する(屋外での移動)」の 割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「家事(調理・洗濯・掃除など)」 の割合が高くなっています。



## 問 16 ご本人は、これからどのような活動をしたいと思いますか。(あてはまるもの全て に〇)

「家で過ごしたい」の割合が35.9%と最も高く、次いで「働きたい」の割合が21.9%、「身体機能や生活能力の向上のためリハビリや訓練を受けたい」の割合が15.1%となっています。

所持手帳別でみると、身体障害者手帳で「家で過ごしたい」の割合が、療育手帳で「日中活動をする場(作業所など)へ通いたい」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「働きたい」の割合が高くなっています。

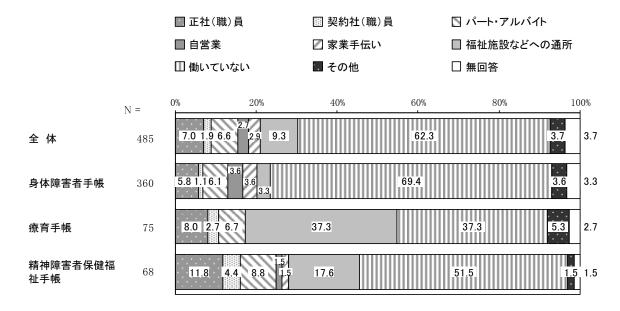


### 6 就労状況・収入について

### 問 17 ご本人の就労状況をお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

「働いていない」の割合が62.3%と最も高くなっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「働いていない」の割合が高くなっています。また、療育手帳で「福祉施設などへの通所」の割合が高くなっています。

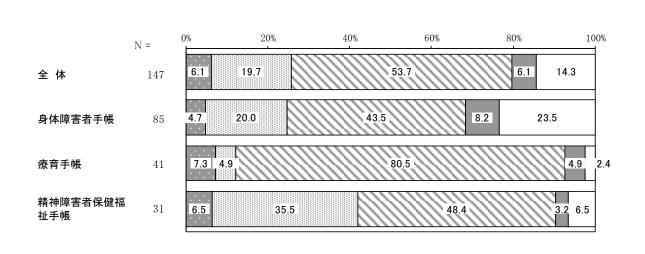


## 問 18 働いている方、または通所されている方にお聞きします。週に何日通われていますか。(あてはまるもの一つに〇)

「5日」の割合が53.7%と最も高く、次いで「3日~4日」の割合が19.7%となっています。 所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「5日」の割合が高くなっています。また、精神 障害者保健福祉手帳で「3日~4日」の割合が高くなっています。

■ 1日~2日 ■ 3日~4日 ■ 5日 ■ 6日以上

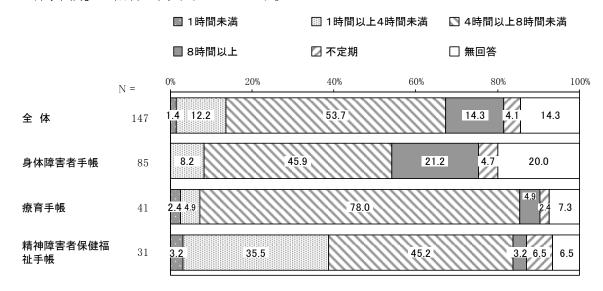
□ 無回答



## 問 19 働いている方、または通所されている方にお聞きします。1 日に何時間働いていますか、または過ごされていますか。(あてはまるもの一つに〇)

「4時間以上8時間未満」の割合が53.7%と最も高く、次いで「8時間以上」の割合が14.3%、「1時間以上4時間未満」の割合が12.2%となっています。

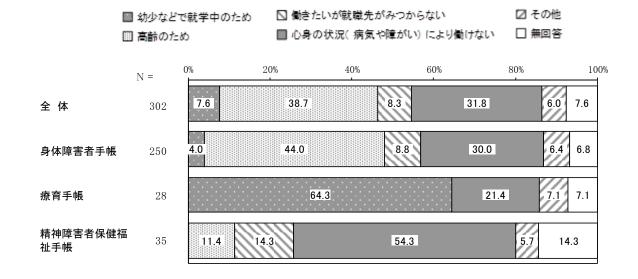
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「8時間以上」の割合が、療育手帳で「4時間以上8時間未満」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「1時間以上4時間未満」の割合が高くなっています。



# 問 20 問 17 で「7 働いていない」とお答えの方にお聞きします。働いていない理由は何ですか。(あてはまるもの一つにO)

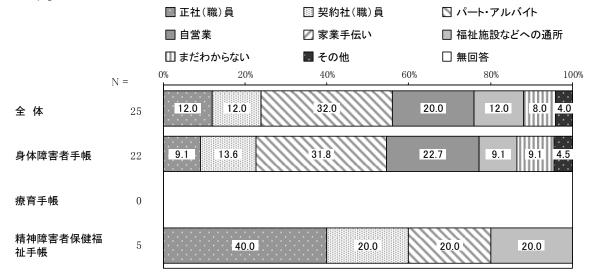
「高齢のため」の割合が 38.7% と最も高く、次いで「心身の状況(病気や障がい)により働けない」の割合が 31.8% となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「高齢のため」の割合が、療育手帳で「幼 少などで就学中のため」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「心身の 状況(病気や障がい)により働けない」の割合が高くなっています。



## 問 21 問 20 で「3 働きたいが就職先がみつからない」とお答えの方にお聞きします。 働くにあたりどのように働きたいですか。(あてはまるもの一つに〇)

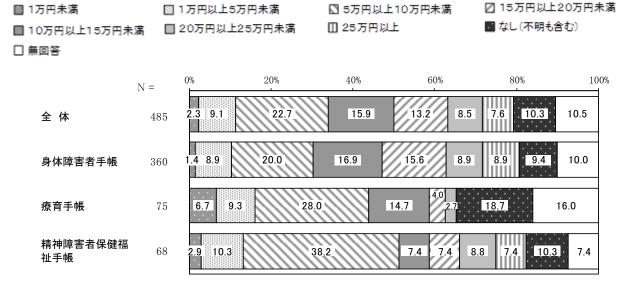
「パート・アルバイト」の割合が32.0%と最も高く、次いで「自営業」の割合が20.0%、「正社(職)員」、「契約社(職)員」、「福祉施設などへの通所」の割合が12.0%となっています。 所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「パート・アルバイト」の割合が高くなっています。



### 問22 ご本人の、月の全ての収入はどのくらいですか。(あてはまるもの一つに〇)

「5万円以上10万円未満」の割合が22.7%と最も高く、次いで「10万円以上15万円未満」の割合が15.9%、「15万円以上20万円未満」の割合が13.2%となっています。

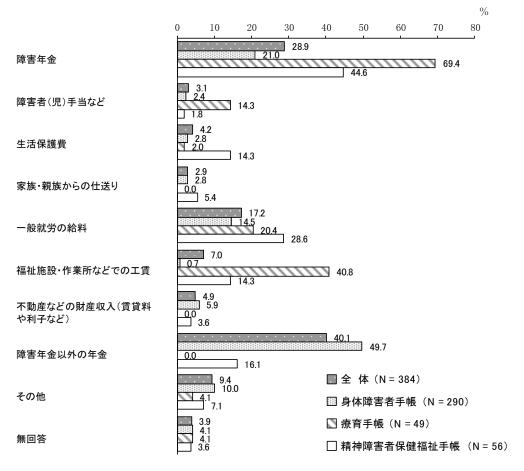
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「15万円以上20万円未満」の割合が、 療育手帳で「なし(不明も含む)」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳 で「5万円以上10万円未満」の割合が高くなっています。



# 問 23 問 22 で「1~7」と回答した方のみ、お聞きします。収入源はどれですか。(あてはまるもの全てにO)

「障害年金以外の年金」の割合が 40.1%と最も高く、次いで「障害年金」の割合が 28.9%、「一般就労の給料」の割合が 17.2%となっています。

所持手帳別でみると、身体障害者手帳で「障害年金以外の年金」の割合が高くなっています。 また、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「障害年金」の割合が高くなっています。

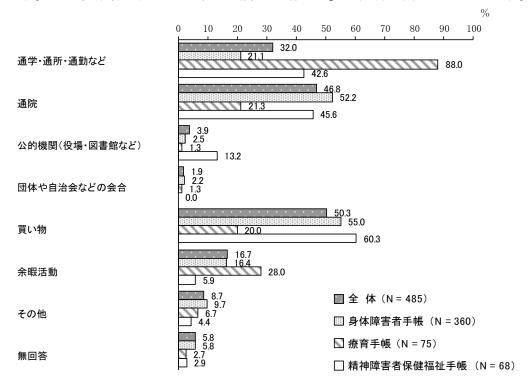


### 7 外出や地域活動について

### 問24 普段、どのような目的で外出していますか。(多いもの二つに〇)

「買い物」の割合が 50.3% と最も高く、次いで「通院」の割合が 46.8%、「通学・通所・通勤 など」の割合が 32.0% となっています。

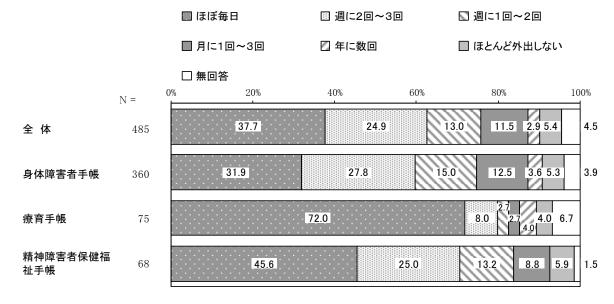
所持手帳別でみると、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳で「買い物」の割合が高くなっています。また、療育手帳で「通学・通所・通勤など」の割合が高くなっています。



### 問 25 外出の頻度はどのくらいですか。(あてはまるもの一つに〇)

「ほぼ毎日」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「週に2回~3回」の割合が 24.9%、「週に1回~2回」の割合が 13.0%となっています。

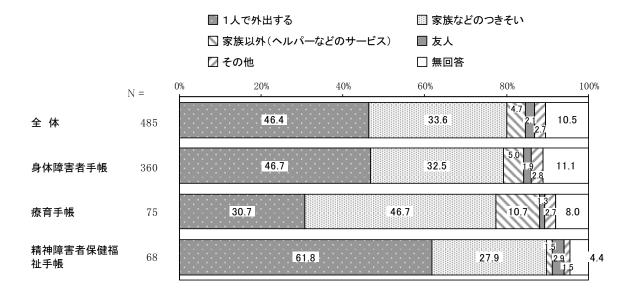
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「ほぼ毎日」の割合が高くなっています。



## 問 26 外出する際、主にどのような方がつきそい(支援)していますか。(あてはまるもの一つにO)

「1人で外出する」の割合が46.4%と最も高く、次いで「家族などのつきそい」の割合が33.6%となっています。

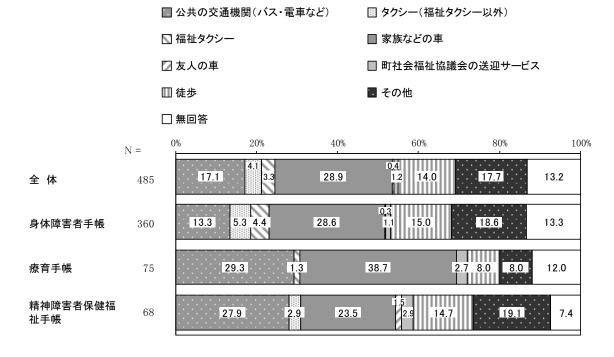
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「家族などのつきそい」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「1人で外出する」の割合が高くなっています。



# 問 27 外出する際、どのような方法で外出していますか。もっとも多い手段をお選びください。(あてはまるもの一つにO)

「家族などの車」の割合が 28.9%と最も高く、次いで「公共の交通機関 (バス・電車など)」 の割合が 17.1%、「徒歩」の割合が 14.0%となっています。

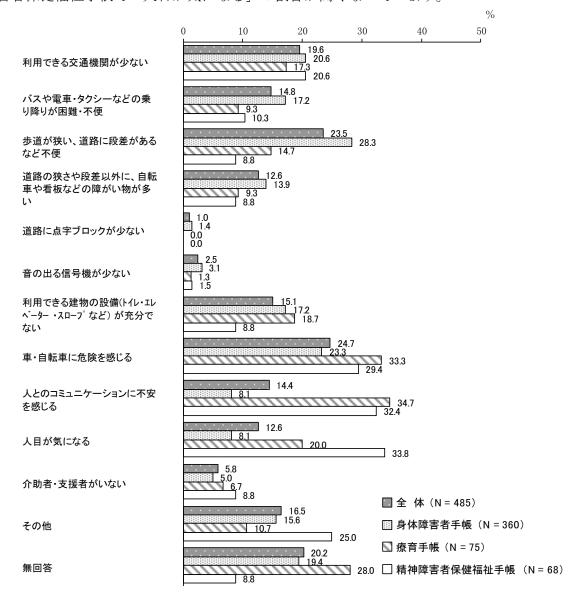
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「家族などの車」の割合が高くなっています。



## 問 28 外出している際、または、外出しようとする際に困ることはどのようなことですか。(あてはまるもの全てにO)

「車・自転車に危険を感じる」の割合が24.7%と最も高く、次いで「歩道が狭い、道路に段差があるなど不便」の割合が23.5%、「利用できる交通機関が少ない」の割合が19.6%となっています。

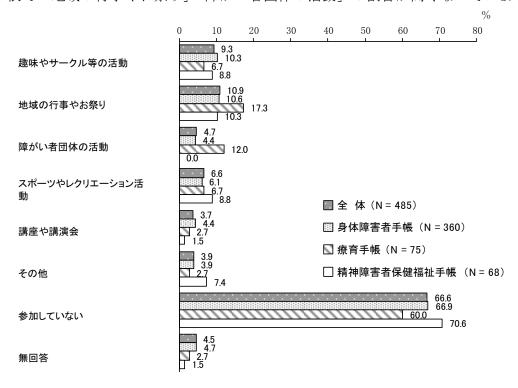
所持手帳別でみると、身体障害者手帳で「歩道が狭い、道路に段差があるなど不便」の割合が、 療育手帳で「人とのコミュニケーションに不安を感じる」の割合が高くなっています。また、精 神障害者保健福祉手帳で「人目が気になる」の割合が高くなっています。



### 問 29 ご本人は、地域での活動に参加していますか。(あてはまるもの全てにO)

「参加していない」の割合が 66.6% と最も高く、次いで「地域の行事やお祭り」の割合が 10.9% となっています。

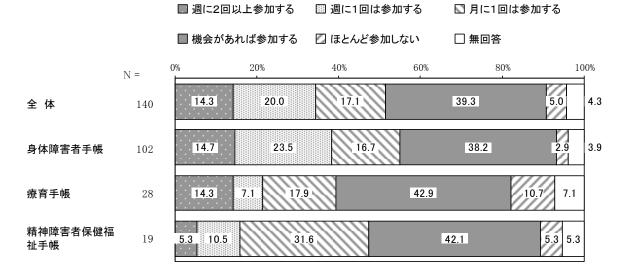
所持手帳別でみると、すべての手帳で「参加していない」の割合が高くなっています。また、 療育手帳で「地域の行事やお祭り」「障がい者団体の活動」の割合が高くなっています。



問 30 問 29 で「1 から6」と回答した方のみ、お聞きします。参加回数はどの程度ですか。(あてはまるもの一つにO)

「機会があれば参加する」の割合が39.3%と最も高く、次いで「週に1回は参加する」の割合が20.0%、「月に1回は参加する」の割合が17.1%となっています。

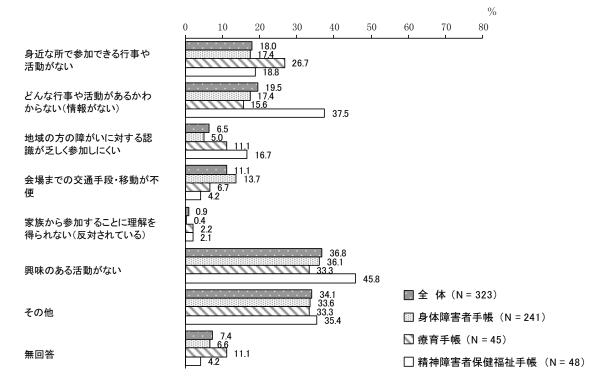
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「週に1回は参加する」の割合が、精神障害者保健福祉手帳で「月に1回は参加する」の割合が高くなっています。また、療育手帳で「ほとんど参加しない」の割合が高くなっています。



# 問 31 問 29 で「7 参加していない」と回答した方のみ、お聞きします。参加していない理由はどのようなことですか。(あてはまるもの全てにO)

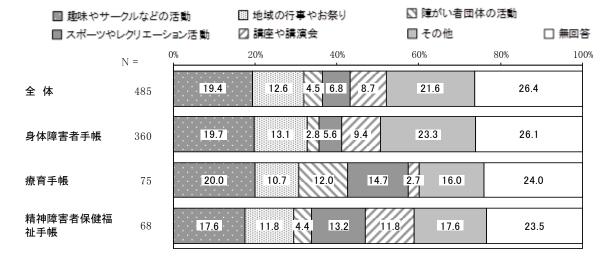
「興味のある活動がない」の割合が36.8%と最も高く、次いで「どんな行事や活動があるかわからない(情報がない)」の割合が19.5%、「身近な所で参加できる行事や活動がない」の割合が18.0%となっています。

所持手帳別でみると、すべての手帳で「興味のある活動がない」の割合が高くなっています。 また、療育手帳で「身近な所で参加できる行事や活動がない」の割合が、精神障害者保健福祉手 帳で「どんな行事や活動があるかわからない(情報がない)」の割合が高くなっています。



問32 今後、どのような活動をしたい、または参加をしたいと思いますか。特に希望するものをお選びください。(あてはまるもの一つに〇)

「趣味やサークルなどの活動」の割合が19.4%と最も高く、次いで「地域の行事やお祭り」の割合が12.6%となっています。所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「障がい者団体の活動」の割合が高くなっています。

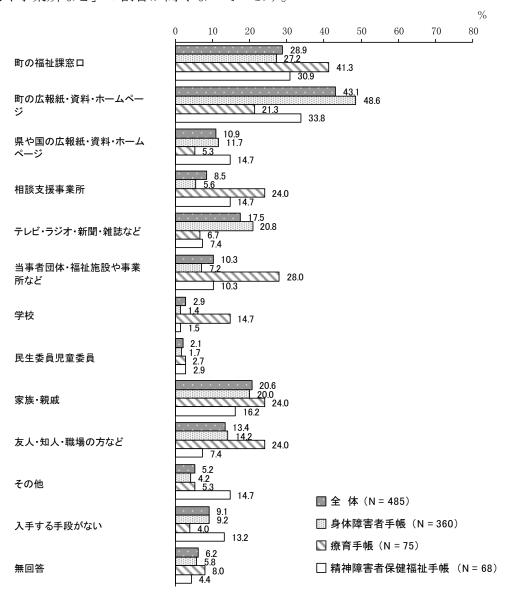


## 8 相談・情報などについて

# 問 33 ご本人は、福祉サービスなどの情報について、どのように入手していますか。(あてはまるもの全てにO)

「町の広報紙・資料・ホームページ」の割合が 43.1% と最も高く、次いで「町の福祉課窓口」の割合が 28.9%、「家族・親戚」の割合が 20.6% となっています。

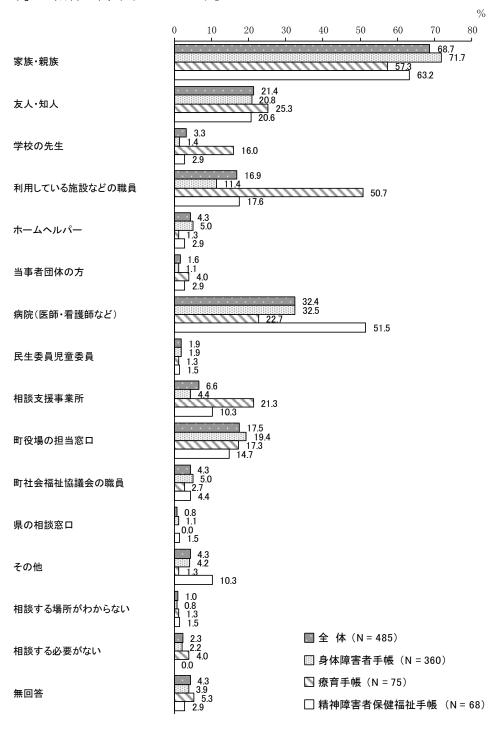
所持手帳別でみると、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳で「町の広報紙・資料・ホームページ」の割合が高くなっています。また、療育手帳で「町の福祉課窓口」「当事者団体・福祉施設や事業所など」の割合が高くなっています。



# 問 34 困ったことや悩みごと、心配ごとがあったとき、どなたへ相談していますか。(あてはまるもの全てにO)

「家族・親族」の割合が 68.7% と最も高く、次いで「病院 (医師・看護師など)」の割合が 32.4%、「友人・知人」の割合が 21.4% となっています。

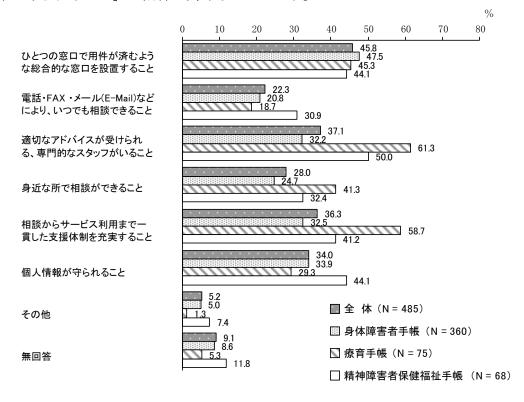
所持手帳別でみると、すべての手帳で「家族・親族」の割合が高くなっています。また、療育 手帳で「利用している施設などの職員」の割合が、精神障害者保健福祉手帳で「病院(医師・看 護師など)」の割合が高くなっています。



# 問 35 相談機能の充実のために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの全てに〇)

「ひとつの窓口で用件が済むような総合的な窓口を設置すること」の割合が45.8%と最も高く、次いで「適切なアドバイスが受けられる、専門的なスタッフがいること」の割合が37.1%、「相談からサービス利用まで一貫した支援体制を充実すること」の割合が36.3%となっています。

所持手帳別でみると、身体障害者手帳で「ひとつの窓口で用件が済むような総合的な窓口を設置すること」の割合が、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「適切なアドバイスが受けられる、専門的なスタッフがいること」の割合が高くなっています。また、療育手帳で「身近な所で相談ができること」「相談からサービス利用まで一貫した支援体制を充実すること」の割合が、精神障害者保健福祉手帳で「電話・FAX・メール(E-Mail)などにより、いつでも相談できること」「個人情報が守られること」の割合が高くなっています。

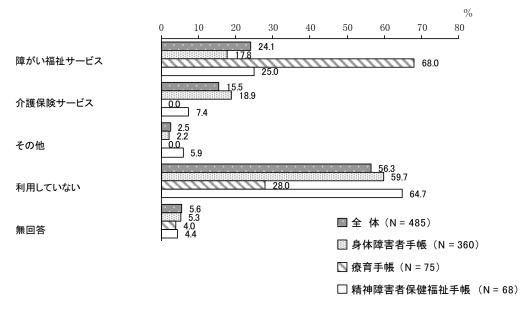


## 9 福祉サービスなどの利用状況・意向について

## 問36 ご本人は障がい福祉サービスまたは介護保険サービスなどを利用していますか。 (あてはまるもの全てに〇)

「利用していない」の割合が56.3%と最も高く、次いで「障がい福祉サービス」の割合が24.1%、「介護保険サービス」の割合が15.5%となっています。

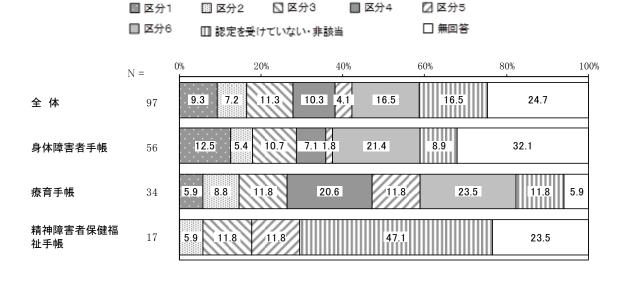
所持手帳別でみると、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳で「利用していない」の割合が高くなっています。また、療育手帳で「障がい福祉サービス」の割合が高くなっています。



# 問37 18歳以上で問36で1と回答した方に伺います。ご本人の「障がい程度区分」についてお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

「区分6」、「認定を受けていない・非該当」の割合が16.5%と最も高く、次いで、「区分3」の割合が11.3%となっています。

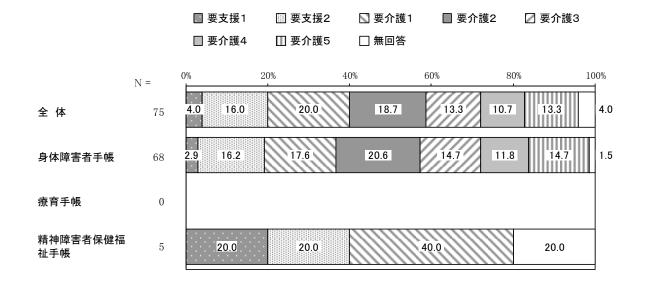
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「区分1」の割合が、療育手帳で「区分4」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「認定を受けていない・非該当」の割合が高くなっています。



# 問38 問36で2と回答した方に伺います。ご本人の「要介護状態区分」についてお答えください。(あてはまるもの一つに〇)

「要介護1」の割合が 20.0%と最も高く、次いで「要介護2」の割合が 18.7%、「要支援2」の割合が 16.0%となっています。

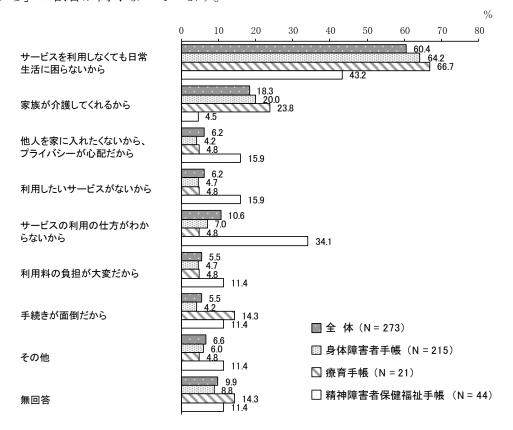
所持手帳別でみると、身体障害者手帳で「要介護2」の割合が高くなっています。療育手帳については、60歳以上の回答率が1.3%であることから、対象者が居なかったことが考えられます。



# 問39 問36で『4 利用していない』と回答した方に伺います。サービスを利用していない理由はありますか。以下のあてはまるもの全てをお選びください。

「サービスを利用しなくても日常生活に困らないから」の割合が 60.4%と最も高く、次いで「家族が介護してくれるから」の割合が 18.3%、「サービスの利用の仕方がわからないから」の割合が 10.6%となっています。

所持手帳別でみると、すべての手帳で「サービスを利用しなくても日常生活に困らないから」 の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「サービスの利用の仕方がわから ないから」の割合が高くなっています。



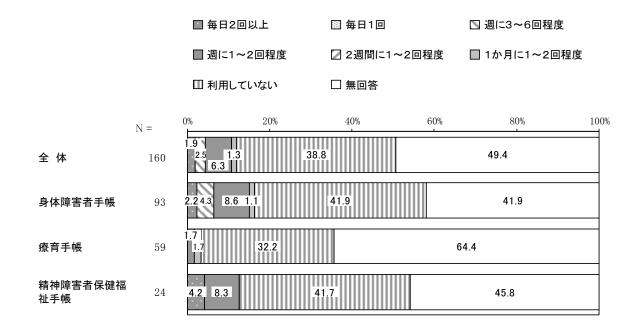
## 問 40 ご本人の障がい福祉サービスに関してご回答ください。「現在の利用量」と「今後 の利用の意向または希望量」について、あてはまる数字に〇をしてください。

### 1 現在利用している利用量

#### ア. 居宅介護

「利用していない」の割合が38.8%と最も高くなっています。

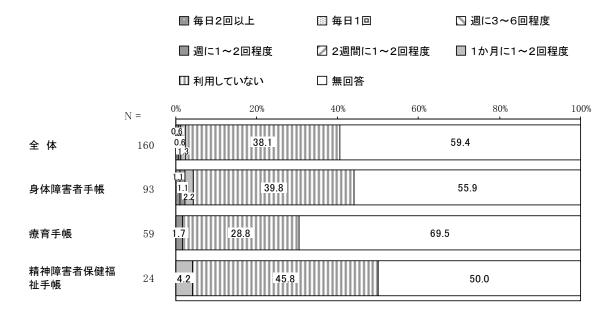
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳で「週に1回以上 利用している」の割合が高くなっています。



### イ. 重度訪問介護

「利用していない」の割合が38.1%と最も高くなっています。重度の障がいがあり、行動上著しい困難を有し常に介護が必要な方が利用するため、利用できる方が限られています。

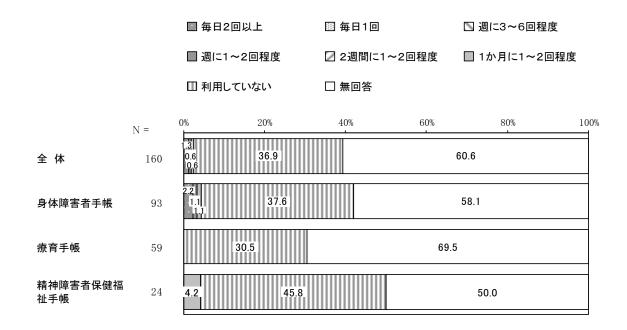
所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「利用していない」の割合が高くなっています。



#### ウ. 重度障害者等包括支援

「利用していない」の割合が36.9%と最も高くなっています。重度の障がいがあり、意思疎通に著しい困難を有する人が複数のサービスを利用するための包括的な支援のため、利用できる方が限られています。

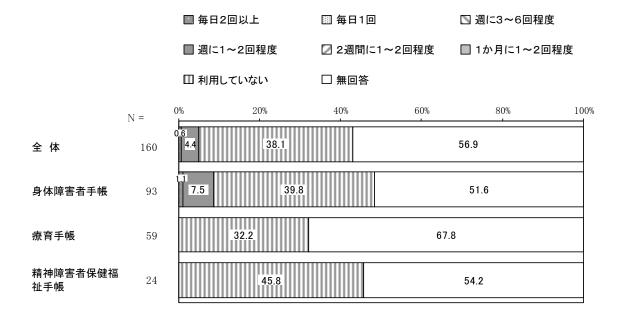
所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「利用していない」の割合が高くなっています。



### エ. 訪問入浴サービス

「利用していない」の割合が38.1%と最も高くなっています。

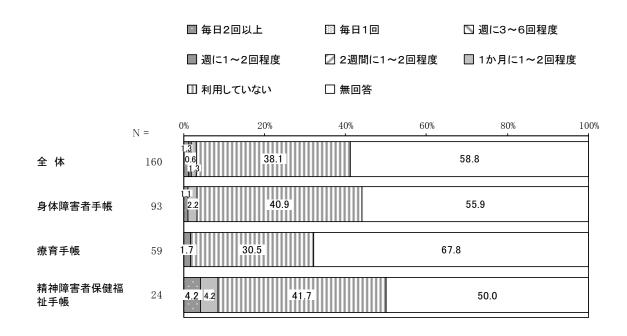
町では身体障害者手帳 1・2 級の所持者のうち、常時寝たきりの状態の方に支給されることに なっているため、対象者が限られています。



#### 才. 行動援護

「利用していない」の割合が38.1%と最も高くなっています。

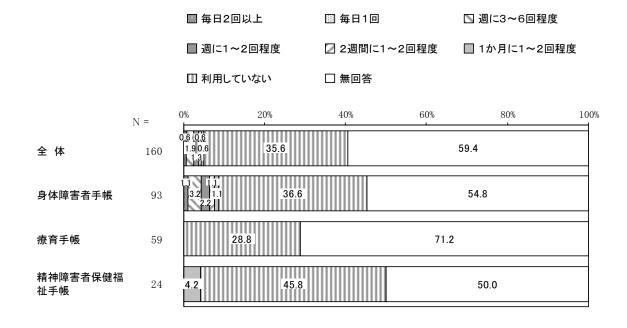
自己判断能力が制限されている方が安全に行動・外出するために利用するもので、町では現在 支給決定している方はいません。



#### 力. 同行援護

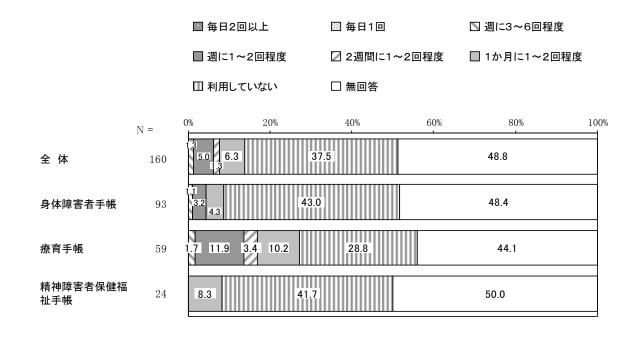
「利用していない」の割合が35.6%と最も高くなっています。

視覚障がいにより移動に困難を有する方に、外出時に必要な情報提供や支援を行うもので、利用できる方は限られています。



#### キ. 移動支援

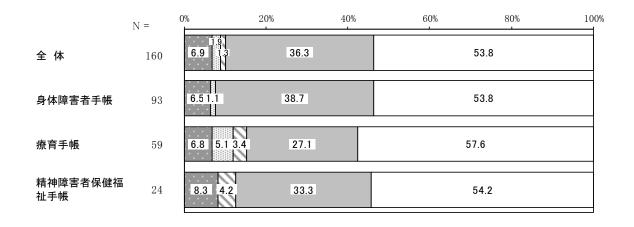
「利用していない」の割合が37.5%と最も高くなっています。 手帳所持別にみると、療育手帳の所持者の利用が多くなっています。



### ク. 生活介護

「利用していない」の割合が36.3%と最も高くなっています。 手帳所持別にみると、療育手帳の所持者の利用が多くなっています。

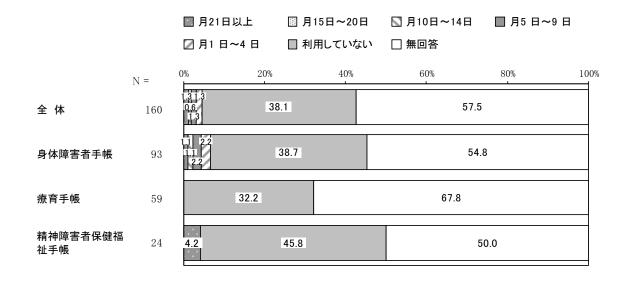
■ 月21日以上■ 月15日~20日■ 月10日~14日■ 月5日~9日■ 月1日~4日■ 利用していない□ 無回答



#### ケ. 自立訓練

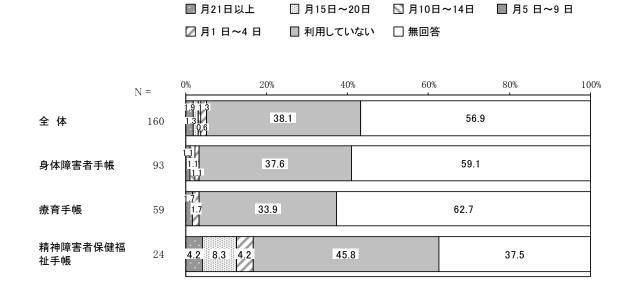
「利用していない」の割合が38.1%と最も高くなっています。

自立した日常生活や社会性生活が出来るよう、必要な知識や能力を向上させる訓練を行うものであり、療育手帳所持者では利用者なしとの回答結果になりました。



### コ. 就労移行支援

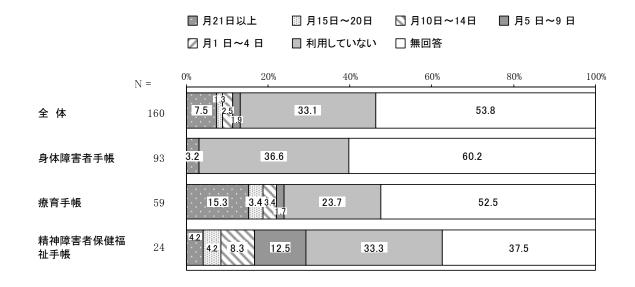
「利用していない」の割合が38.1%と最も高くなっています。 所持手帳別でみると、精神障害者保健福祉手帳所持者の利用が多くなっています。



### サ. 就労継続支援 A型 · B型

「利用していない」の割合が33.1%と最も高くなっています。

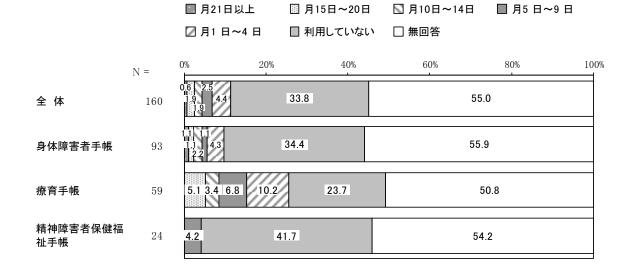
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「月 21 日以上」の割合が、精神障害者保健福祉 手帳で「月 5 日~9 日」の割合が高くなっています。



### シ. 日中一時支援

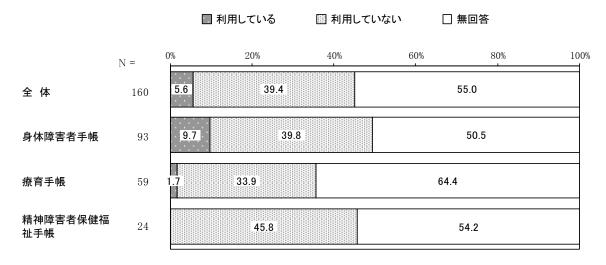
「利用していない」の割合が33.8%と最も高くなっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「月1日~4日」の割合が、精神障害者保健福祉 手帳で「利用していない」の割合が高くなっています。



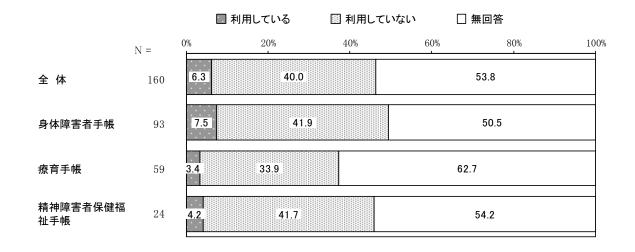
#### ス. 療養介護

「利用している」の割合が5.6%、「利用していない」の割合が39.4%となっています。 利用できる対象者が、重度心身障がい者(身体障害者手帳及び療育手帳の両方を持つ重度障がい者)のみのため、精神障害者保健福祉手帳の所持者の利用はありません。



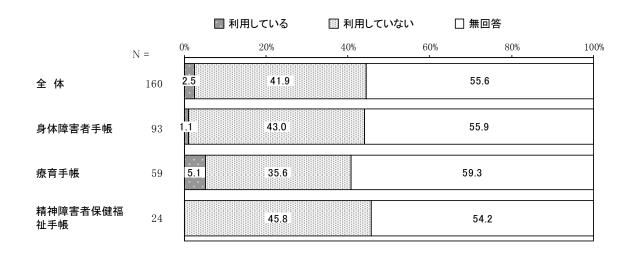
#### セ. 施設入所支援

「利用している」の割合が 6.3%、「利用していない」の割合が 40.0%となっています。 所持手帳別でみると、身体障害者手帳で利用していると回答した割合が高くなっています。



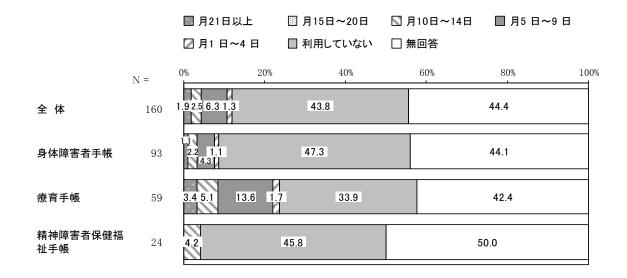
#### ソ. 共同生活援助

「利用している」の割合が 2.5%、「利用していない」の割合が 41.9%となっています。 所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳所持者の利用の割合が高くなっています。



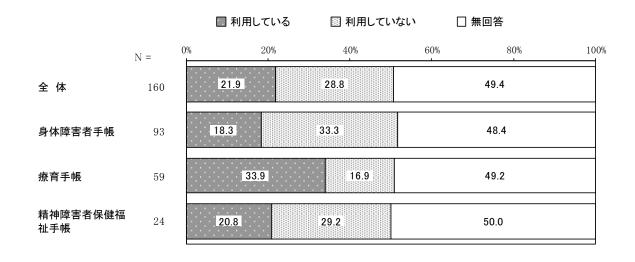
### タ. 短期入所

「利用していない」の割合が 43.8% と最も高くなっています。 所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳所持者の利用割合が高くなっています。



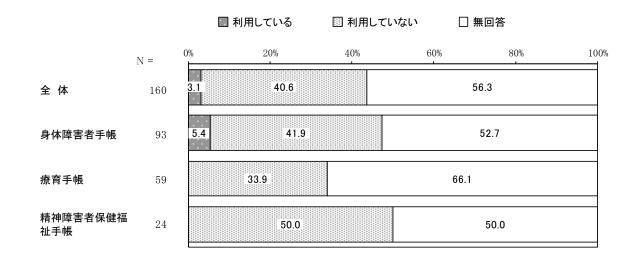
#### チ. 計画相談支援

「利用している」の割合が 21.9%、「利用していない」の割合が 28.8%となっています。 所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「利用している」の割合が高くなっています。



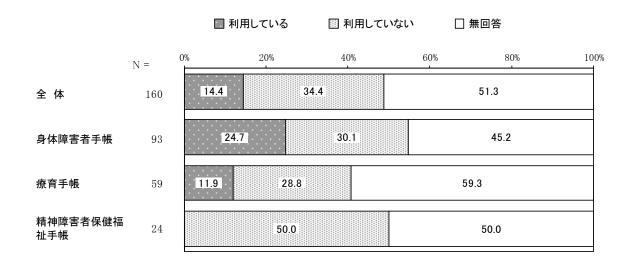
## ツ. コミュニケーション支援(手話通訳、要約筆記)

聴覚に障がいがある方が利用するもののため、利用者は身体障害者手帳の所持者に限られます。 「利用している」の割合が 3.1%、「利用していない」の割合が 40.6%となっています。



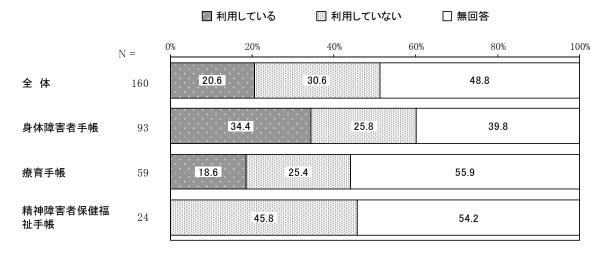
#### テ. 日常生活用具の給付

「利用している」の割合が14.4%、「利用していない」の割合が34.4%となっています。 所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「利用している」の割合が高くなっていま す。これは、ストーマ装具の支給によるものが大きいです。



#### ト. 補装具の給付

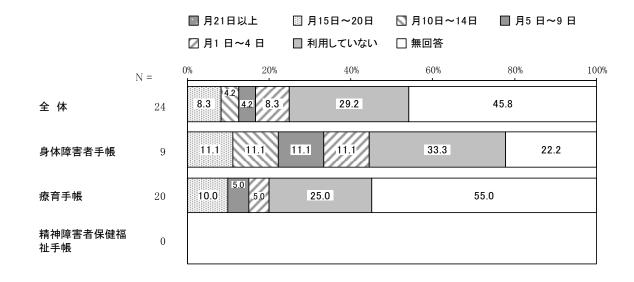
「利用している」の割合が 20.6%、「利用していない」の割合が 30.6%となっています。 補装具は身体障害者手帳所持者に対し、身体上の失われた部位や機能を補うもののため、交付 対象が限られています。



#### ナ. 児童発達支援

「利用していない」の割合が29.2%と最も高くなっています。

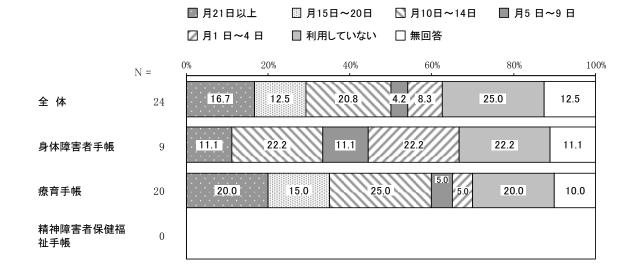
精神障害者保健福祉手帳を所持している児童が少ないことからも、利用者はいませんでした。



#### 二. 放課後等デイサービス

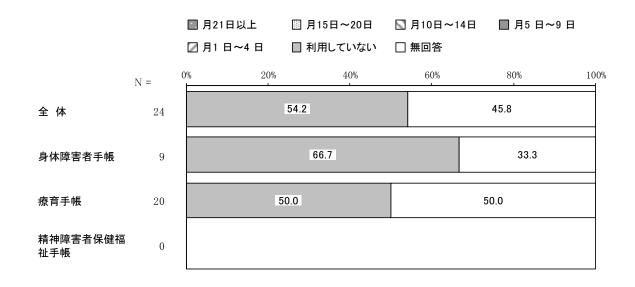
「利用していない」の割合が 25.0% と最も高く、次いで「月 10 日 $\sim$ 14 日」の割合が 20.8%、「月 21 日以上」の割合が 16.7% となっています。

所持手帳別でみると、療育手帳で「月10日~14日」の割合が高くなっています。



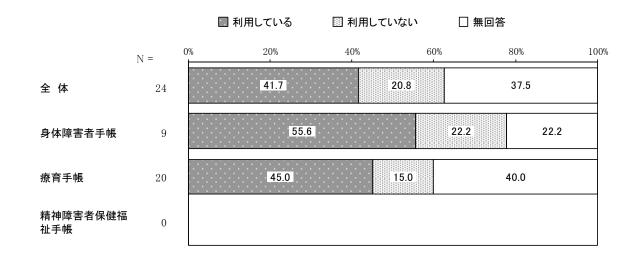
#### ヌ. 保育所等訪問支援

対象者が限られるため、対象者はいませんでした。



### ネ. 障がい児相談支援

「利用している」の割合が41.7%、「利用していない」の割合が20.8%となっています。 所持手帳別でみると、療育手帳で「利用している」の割合が高くなっています。

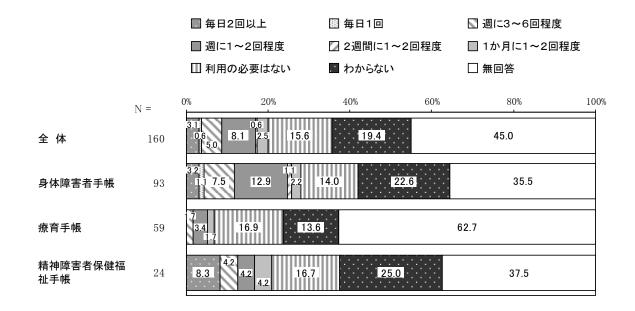


#### 2 今後の利用の意向または希望量

#### ア. 居宅介護

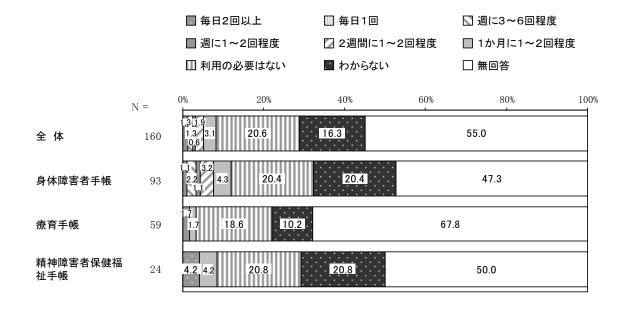
「わからない」の割合が 19.4%と最も高く、次いで「利用の必要はない」の割合が 15.6%と なっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「週に1~2回程度」の割合が高くなっています。



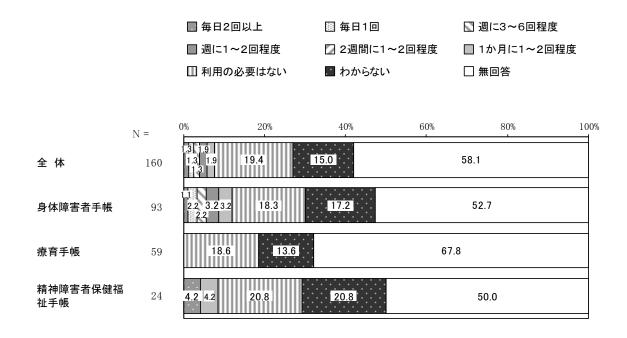
#### イ. 重度訪問介護

「利用の必要はない」の割合が 20.6%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 16.3%となっています。



#### ウ. 重度障害者等包括支援

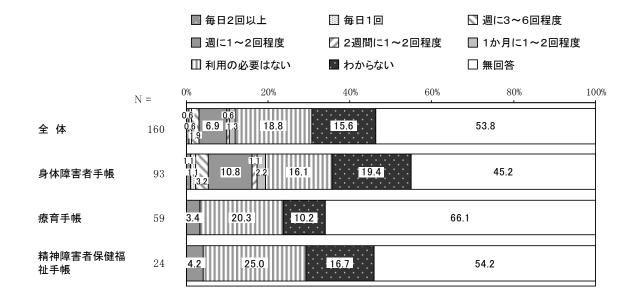
「利用の必要はない」の割合が 19.4%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 15.0%となっています。



#### エ. 訪問入浴サービス

「利用の必要はない」の割合が 18.8%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 15.6%となっています。

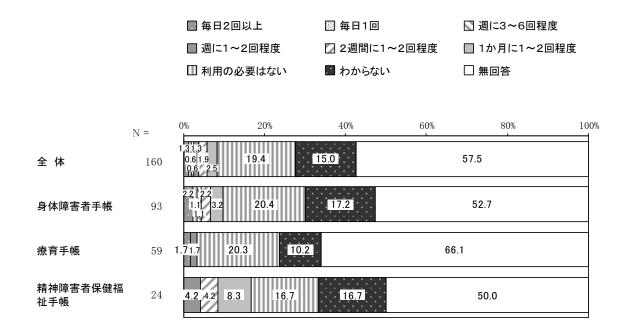
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「週に1~2回程度」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「利用の必要はない」の割合が高くなっています。



#### 才. 行動援護

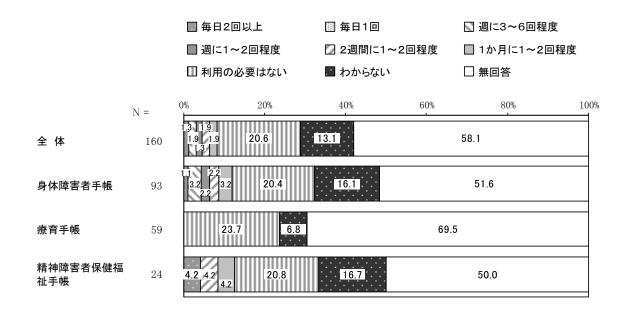
「利用の必要はない」の割合が 19.4%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 15.0%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「1か月に $1\sim2$ 回程度」の割合が高くなっています。



#### 力. 同行援護

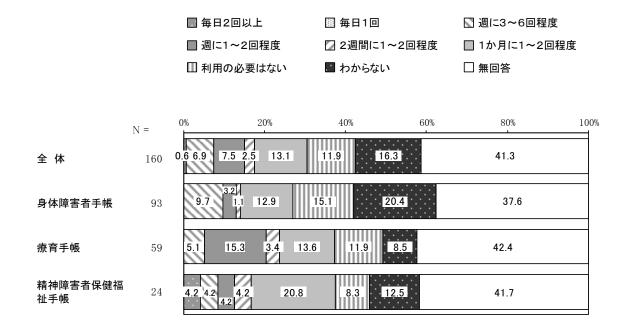
「利用の必要はない」の割合が 20.6%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 13.1%となっています。



#### キ. 移動支援

「わからない」の割合が 16.3% と最も高く、次いで「1か月に1~2回程度」の割合が 13.1%、「利用の必要はない」の割合が 11.9% となっています。

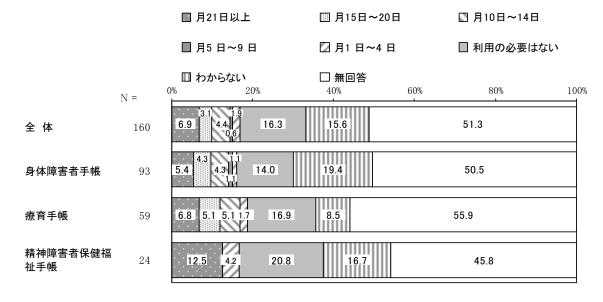
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「週に $3\sim6$ 回程度」「利用の必要はない」の割合が、療育手帳で「週に $1\sim2$ 回程度」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「1か月に $1\sim2$ 回程度」の割合が高くなっています。



#### ク. 生活介護

「利用の必要はない」の割合が 16.3%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 15.6%となっています。

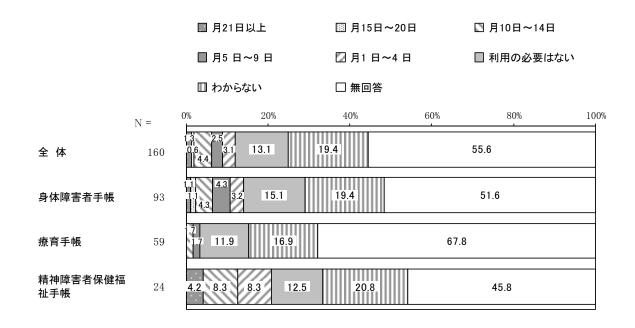
所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「月 21 日以上」「利用の必要はない」の割合が高くなっています。



#### ケ. 自立訓練

「わからない」の割合が 19.4%と最も高く、次いで「利用の必要はない」の割合が 13.1%となっています。

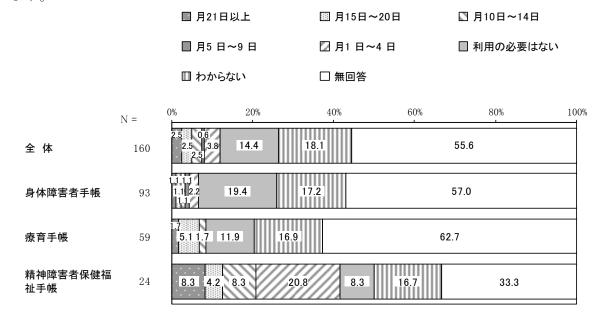
所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「月 10 日~14 日」の割合が高くなっています。



#### コ. 就労移行支援

「わからない」の割合が 18.1%と最も高く、次いで「利用の必要はない」の割合が 14.4%となっています。

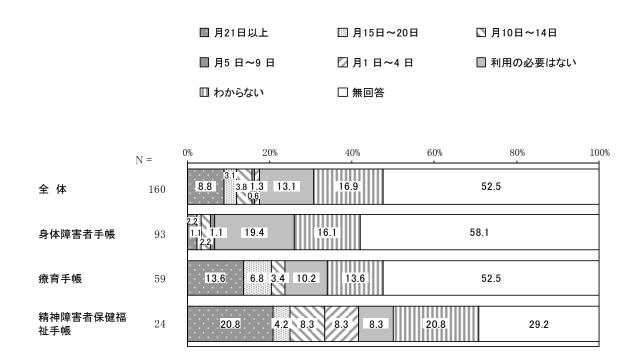
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「利用の必要はない」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「月 21 日以上」「月 1 日~4 日」の割合が高くなっています。



#### サ. 就労継続支援 A型 · B型

「わからない」の割合が 16.9%と最も高く、次いで「利用の必要はない」の割合が 13.1%となっています。

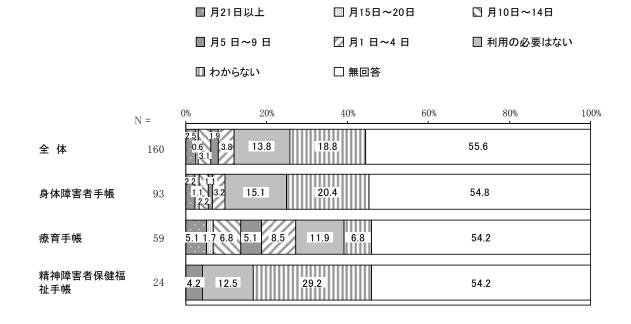
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「利用の必要はない」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「月 21 日以上」の割合が高くなっています。



#### シ. 日中一時支援

「わからない」の割合が 18.8%と最も高く、次いで「利用の必要はない」の割合が 13.8%となっています。

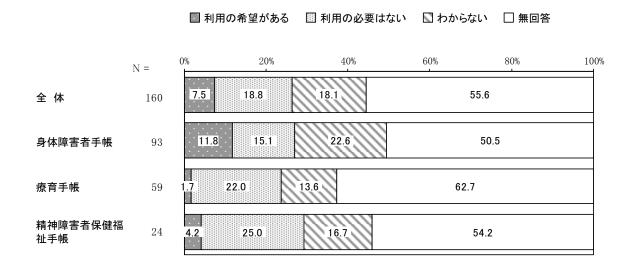
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「月1日~4日」の割合が高くなっています。



#### ス. 療養介護

「利用の必要はない」の割合が 18.8%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 18.1%となっています。

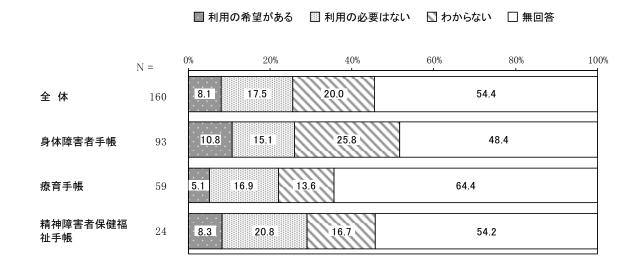
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「利用の希望がある」の割合が高くなっています。



#### セ. 施設入所支援

「わからない」の割合が 20.0%と最も高く、次いで「利用の必要はない」の割合が 17.5%となっています。

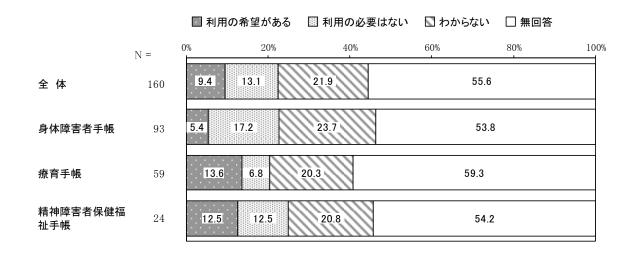
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「利用の希望がある」の割合が高くなっています。



#### ソ. 共同生活援助

「わからない」の割合が 21.9%と最も高く、次いで「利用の必要はない」の割合が 13.1%となっています。

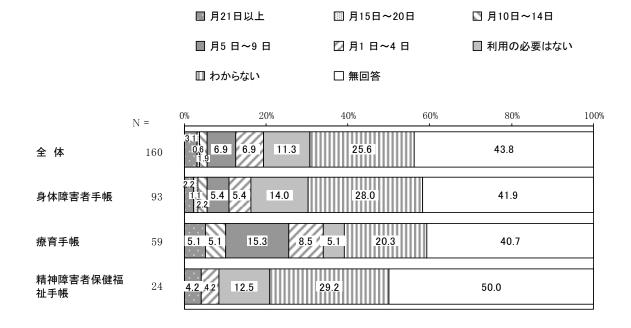
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「利用の希望がある」 の割合が高くなっています。



#### タ. 短期入所

「わからない」の割合が 25.6%と最も高く、次いで「利用の必要はない」の割合が 11.3%となっています。

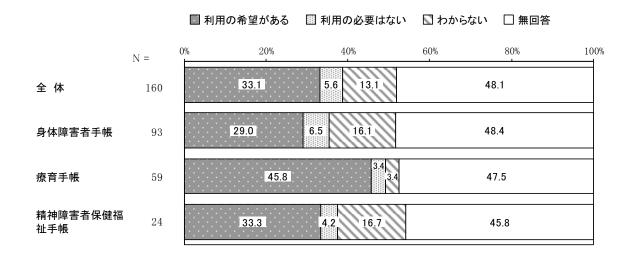
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳で「利用の必要はない」の割合が高くなっています。また、療育手帳で「月5日~9日」の割合が高くなっています。



#### チ. 計画相談支援

「利用の希望がある」の割合が 33.1%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 13.1%となっています。

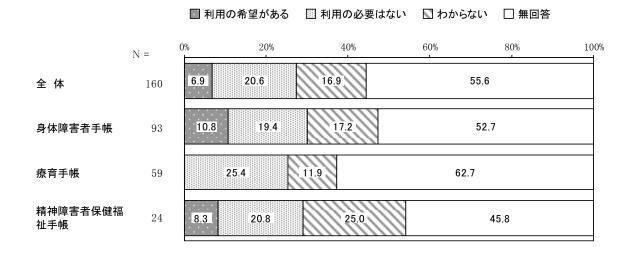
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「利用の希望がある」の割合が高くなっています。



#### ツ. コミュニケーション支援

「利用の必要はない」の割合が 20.6%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 16.9%となっています。

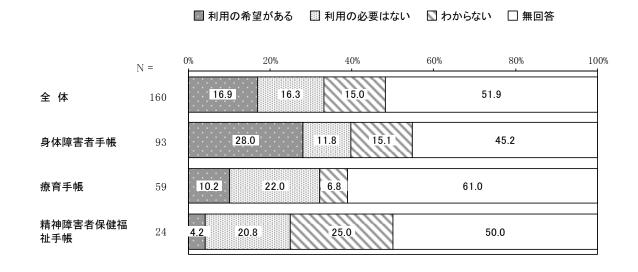
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳で「利用の希望がある」の割合が高くなっています。



#### テ. 日常生活用具の給付

「利用の希望がある」の割合が16.9%と最も高く、次いで「利用の必要はない」の割合が16.3%、「わからない」の割合が15.0%となっています。

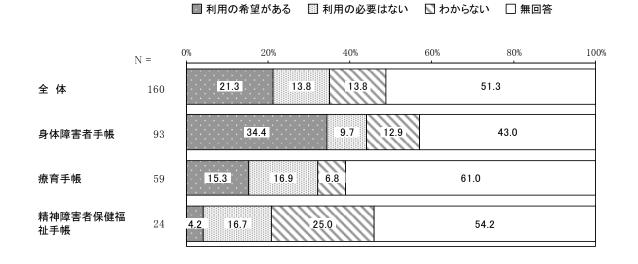
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「利用の希望がある」の割合が高くなっています。



#### ト. 補装具の給付

「利用の希望がある」の割合が 21.3%と最も高く、次いで「利用の必要はない」、「わからない」 の割合が 13.8%となっています。

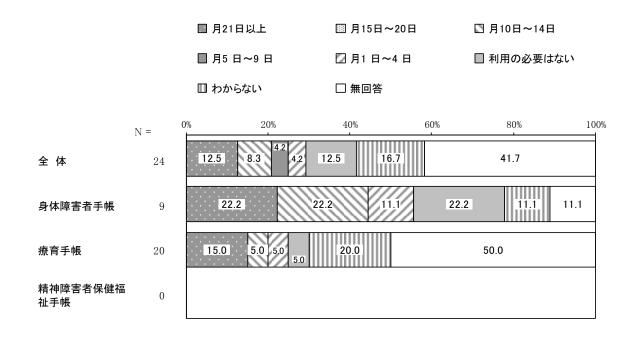
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「利用の希望がある」の割合が高くなっています。



#### ナ. 児童発達支援

「わからない」の割合が 16.7%と最も高く、次いで「月 21 日以上」、「利用の必要はない」の割合が 12.5%となっています。

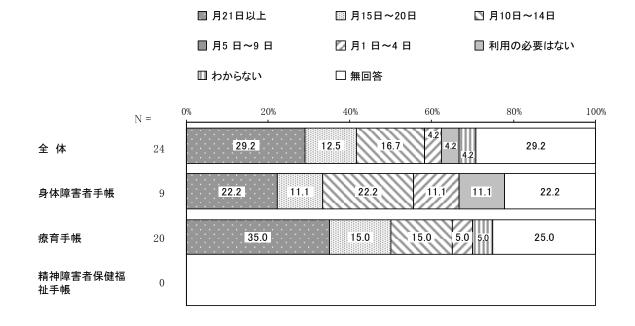
所持手帳別でみると、療育手帳で「わからない」の割合が高くなっています。



#### 二. 放課後等デイサービス

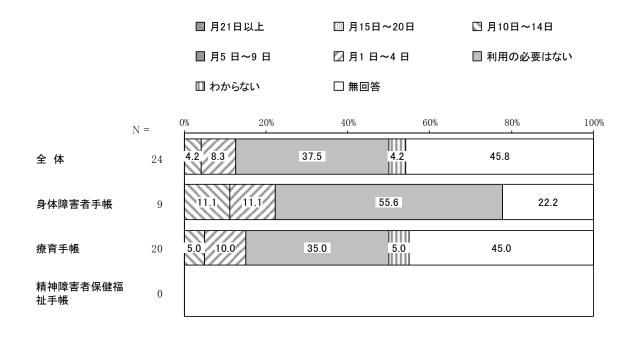
「月 21 日以上」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「月 10 日~14 日」の割合が 16.7%、「月 15 日~20 日」の割合が 12.5%となっています。

所持手帳別でみると、療育手帳で「月21日以上」の割合が高くなっています。



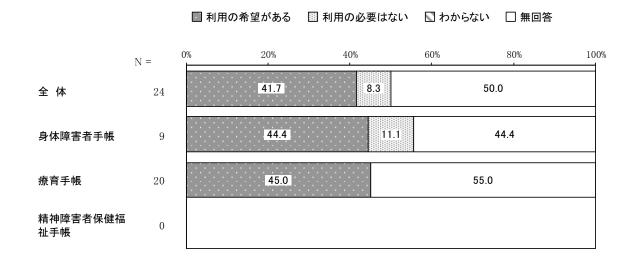
#### ヌ. 保育所等訪問支援

「利用の必要はない」の割合が37.5%と最も高くなっています。



#### ネ. 障がい児相談支援

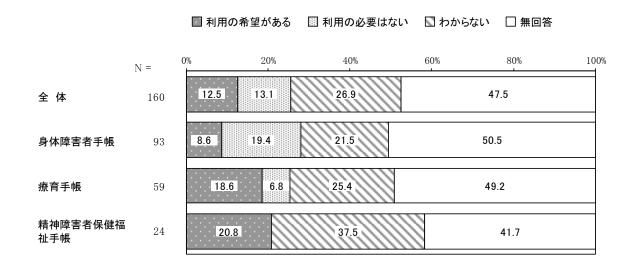
「利用の希望がある」の割合が 41.7% と最も高くなっています。 所持手帳別でみると、療育手帳で「利用の希望がある」の割合が高くなっています。



#### ノ. 自立生活援助

「わからない」の割合が 26.9%と最も高く、次いで「利用の必要はない」の割合が 13.1%、「利用の希望がある」の割合が 12.5%となっています。

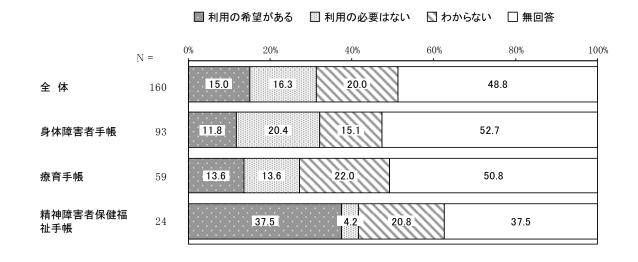
所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「利用の希望がある」 の割合が高くなっています。



#### ハ. 就労定着支援

「わからない」の割合が 20.0%と最も高く、次いで「利用の必要はない」の割合が 16.3%、「利用の希望がある」の割合が 15.0%となっています。

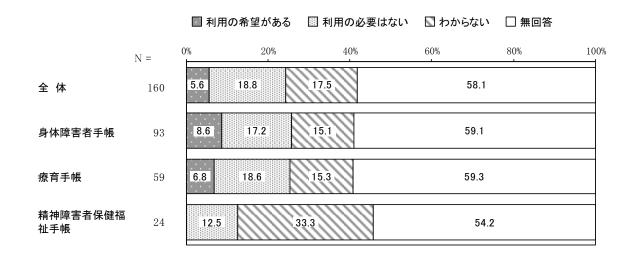
所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「利用の希望がある」の割合が高くなっています。



#### ヒ. 居宅訪問型児童発達支援

「利用の必要はない」の割合が 18.8%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 17.5%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳、療育手帳で「利用の希望がある」の割合が高くなっています。

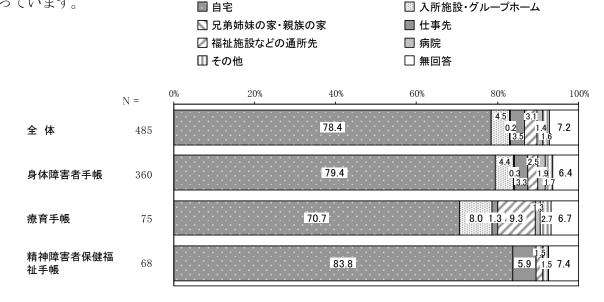


### 10 災害時について

## 問 41 ふだん生活をしている場所について、もっともあてはまるものをお選びください。 (あてはまるもの一つに〇)

「自宅」の割合が78.4%と最も高くなっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「入所施設・グループホーム」「福祉施設などの 通所先」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「自宅」の割合が高くなっています。



# 問 42 災害時の不安について、もっともあてはまるものをお選びください。(あてはまるもの一つにO)

「避難する際の不安」の割合が25.2%と最も高く、次いで「避難先での不安」の割合が22.1%、「災害状況の情報が入ってこないことへの不安」の割合が11.1%となっています。

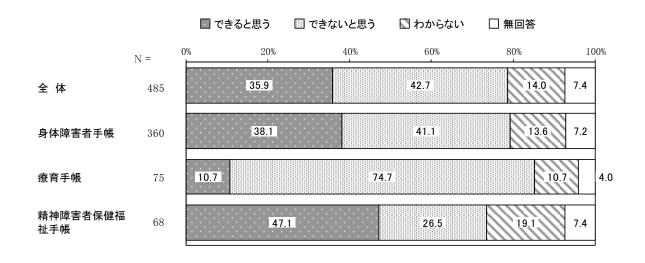
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「災害状況の情報が入ってこないことへの 不安」「避難する際の不安」の割合が高くなっています。また、療育手帳、精神障害者保健福祉 手帳で「障がい特性に対する理解度(または誤解)」の割合が高くなっています。



問 43 地震などの災害時に、ひとりで避難することができると思いますか。もっともあてはまるものを お選びください。(あてはまるもの一つに○)

「できないと思う」の割合が 42.7%と最も高く、次いで「できると思う」の割合が 35.9%、「わからない」の割合が 14.0%となっています。

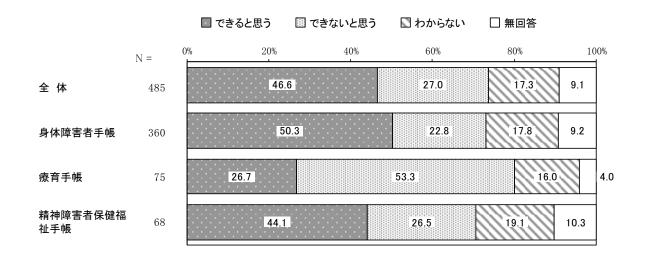
所持手帳別でみると、他に比べ、精神障害者保健福祉手帳で「できると思う」の割合が高くなっています。また、療育手帳で「できないと思う」の割合が高くなっています。



# 問 44 地震などの災害時に、あなたは周囲の人に助けを求めることができますか。もっともあてはまるものをお選びください。(あてはまるもの一つに〇)

「できると思う」の割合が 46.6%と最も高く、次いで「できないと思う」の割合が 27.0%、「わからない」の割合が 17.3%となっています。

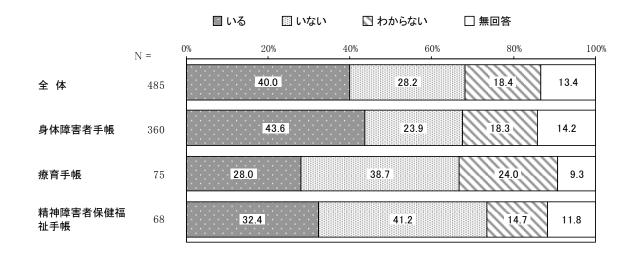
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳で「できると思う」 の割合が高くなっています。また、療育手帳で「できないと思う」の割合が高くなっています。



# 問 45 同居家族が不在の場合、または、一人暮らしの場合、ご近所にあなたを助けてくれる人はいますか。いる場合は、そのご関係性も教えてください(あてはまるもの一つにO)

「いる」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「いない」の割合が 28.2%、「わからない」の割合が 18.4%となっています。

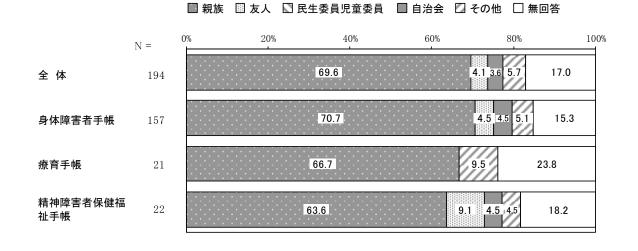
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「いる」の割合が高くなっています。また、 療育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「いない」の割合が高くなっています。



#### 問 45 1 あなたを助けてくれる人との関係性

「親族」の割合が69.6%と最も高くなっています。

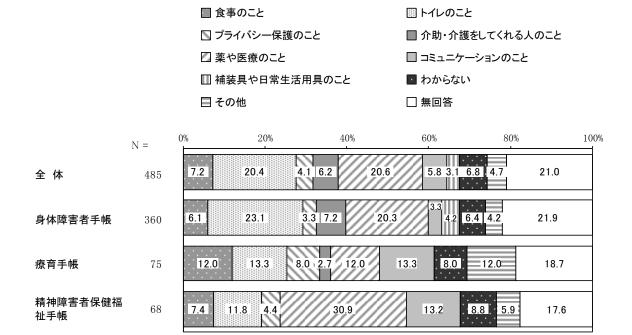
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「親族」の割合が高くなっています。また、 精神障害者保健福祉手帳で「友人」の割合が高くなっています。



# 問 46 災害時に、避難所などで具体的に困ると思われることについて、もっともあてはまるものをお選びください。(あてはまるもの一つにO)

「薬や医療のこと」の割合が 20.6%と最も高く、次いで「トイレのこと」の割合が 20.4%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「トイレのこと」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「薬や医療のこと」の割合が高くなっています。

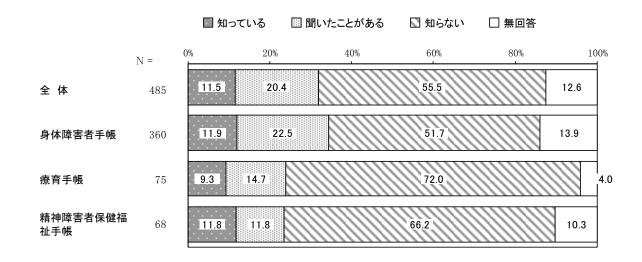


### 11 障がいのある方の権利擁護について

### 問47 ご本人は、この法律を知っていましたか。(あてはまるもの一つに〇)

「知らない」の割合が 55.5% と最も高く、次いで「聞いたことがある」の割合が 20.4%、「知っている」の割合が 11.5% となっています。

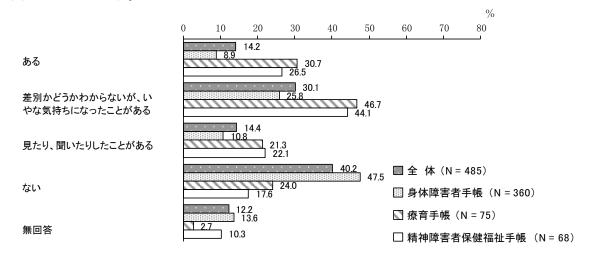
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「聞いたことがある」の割合が高くなっています。また、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「知らない」の割合が高くなっています。



### 問 48 障がいを理由とした差別を感じたことがありますか。(あてはまるもの全てにO)

「ない」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「差別かどうかわからないが、いやな気持ちになったことがある」の割合が 30.1%、「見たり、聞いたりしたことがある」の割合が 14.4%となっています。

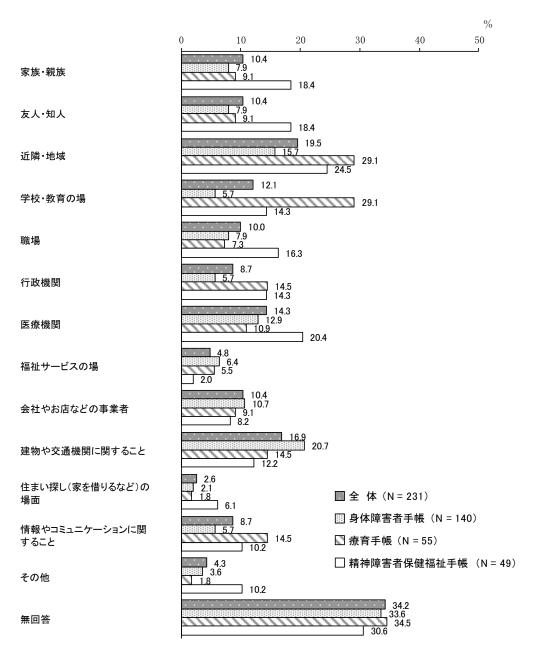
所持手帳別でみると、身体障害者手帳で「ない」の割合が高くなっています。また、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「差別かどうかわからないが、いやな気持ちになったことがある」の割合が高くなっています。



# 問 49 問 48 で「4 ない」とお答えの方以外にお聞きします。どのような場面で差別を 感じましたか。(あてはまるもの全てにO)

「近隣・地域」の割合が 19.5% と最も高く、次いで「建物や交通機関に関すること」の割合が 16.9%、「医療機関」の割合が 14.3% となっています。

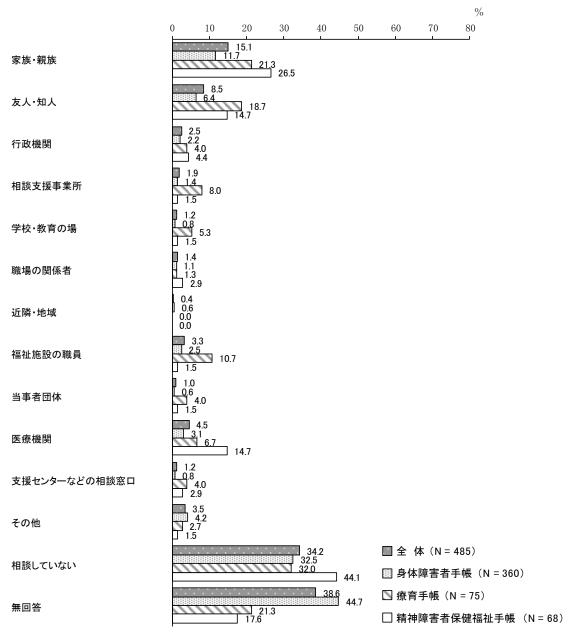
所持手帳別でみると、身体障害者手帳で「建物や交通機関に関すること」の割合が、療育手帳で「学校・教育の場」の割合が、精神障害者保健福祉手帳で「医療機関」の割合が高くなっています。また、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「近隣・地域」の割合が高くなっています。



### 問50 差別についてだれかに相談しましたか。(あてはまるもの全てに〇)

「相談していない」の割合が 34.2%と最も高く、次いで「家族・親族」の割合が 15.1%となっています。

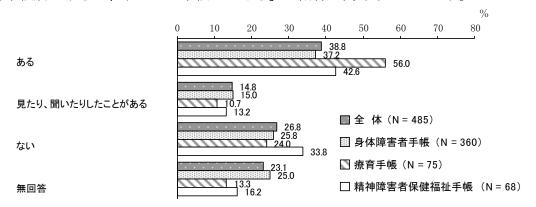
所持手帳別でみると、すべての手帳で「相談していない」の割合が高くなっています。また、 療育手帳で「福祉施設の職員」の割合が、精神障害者保健福祉手帳で「医療機関」の割合が、療 育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「家族・親族」「友人・知人」の割合が高くなっています。



# 問 51 良い対応 (障がいの特性に必要な配慮) と感じたことがありますか。(あてはまるもの全てに〇)

「ある」の割合が38.8%と最も高く、次いで「ない」の割合が26.8%、「見たり、聞いたりしたことがある」の割合が14.8%となっています。

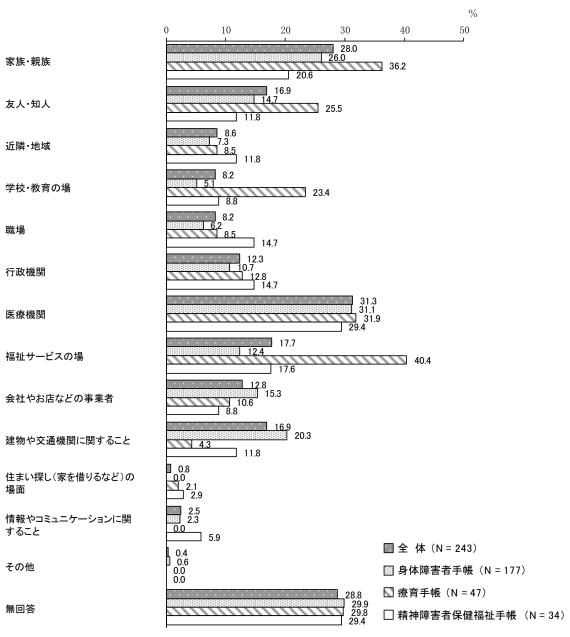
所持手帳別でみると、すべての手帳で「ある」の割合が高くなっています。



# 問 52 問 51 で「3 ない」とお答えの方以外にお聞きします。どのような場面で良い対応と感じましたか。(あてはまるもの全てにO)

「医療機関」の割合が 31.3% と最も高く、次いで「家族・親族」の割合が 28.0%、「福祉サービスの場」の割合が 17.7% となっています。

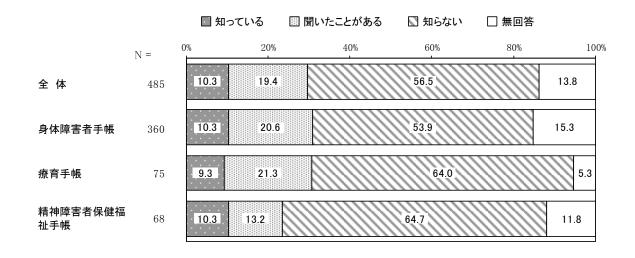
所持手帳別でみると、すべての手帳で「医療機関」の割合が高くなっています。また、療育手帳で「家族・親族」「友人・知人」「学校・教育の場」「福祉サービスの場」の割合が高くなっています。



#### 問53 ご本人は、この法律を知っていましたか。(あてはまるもの一つに〇)

「知らない」の割合が 56.5% と最も高く、次いで「聞いたことがある」の割合が 19.4%、「知っている」の割合が 10.3% となっています。

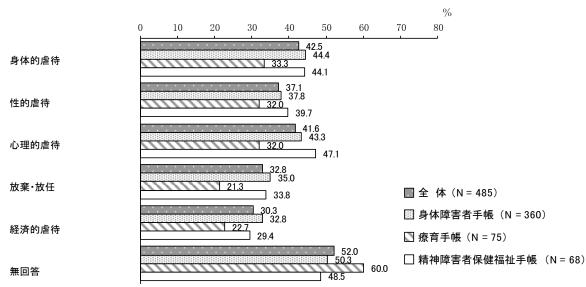
所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳、療育手帳で「聞いたことがある」の割合が 高くなっています。



問 54 この法律では①擁護者(両親などの保護者)②障害者福祉施設従事者(施設の職員や世話人など)など③使用者(就労先の社長や上司など)による次の1~5を「虐待」としています。ご本人は知っていますか。(知っているものすべてに〇)

「身体的虐待」の割合が 42.5%と最も高く、次いで「心理的虐待」の割合が 41.6%、「性的虐待」の割合が 37.1%となっています。

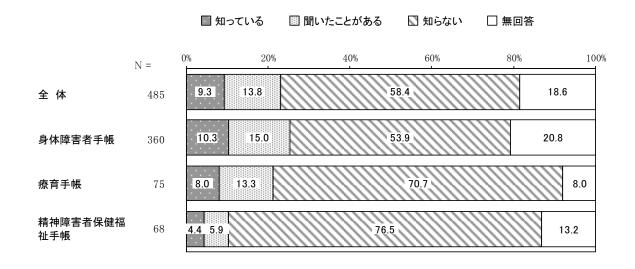
所持手帳別でみると、いずれの虐待においても、他に比べ、身体障害者手帳、精神障害者保健 福祉手帳の割合が高くなっています。



問55 この法律では、家庭や施設・職場で障がい者が虐待を受けたり、虐待をされている疑いがあったら「障害者虐待防止センター(寒川町福祉課) ☎0467-74-111(内線)143~145」に通報することが義務付けられています。ご本人は知っていましたか。(あてはまるもの一つに〇)

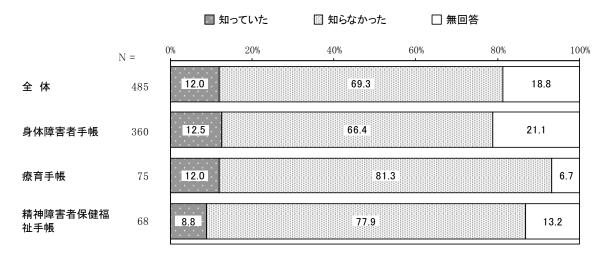
「知らない」の割合が 58.4%と最も高く、次いで「聞いたことがある」の割合が 13.8%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「知らない」の割合が 高くなっています。



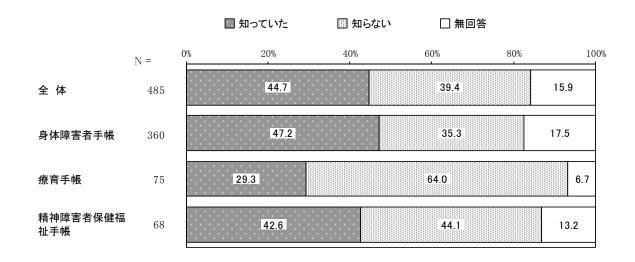
# 問 56 ご本人は通報をしても通報者が特定されないよう配慮されることを知っていましたか。(あてはまるもの一つに〇)

「知っていた」の割合が 12.0%、「知らなかった」の割合が 69.3%となっています。 所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「知らない」の割合が 高くなっています。



#### 問57 ご本人は成年後見制度について知っていますか。(いずれかに〇)

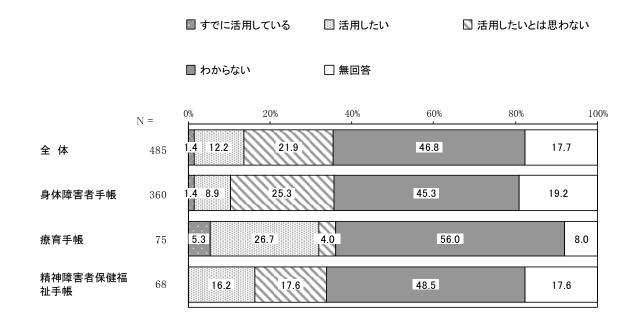
「知っていた」の割合が44.7%、「知らない」の割合が39.4%となっています。 所持手帳別でみると、他に比べ、療育手帳で「知らない」の割合が高くなっています。



# 問58 ご本人は将来成年後見制度を活用したいと思いますか。(あてはまるもの一つに〇)

「わからない」の割合が46.8%と最も高く、次いで「活用したいとは思わない」の割合が21.9%、「活用したい」の割合が12.2%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「活用したいとは思わない」の割合が高くなっています。また、療育手帳で「活用したい」の割合が高くなっています。



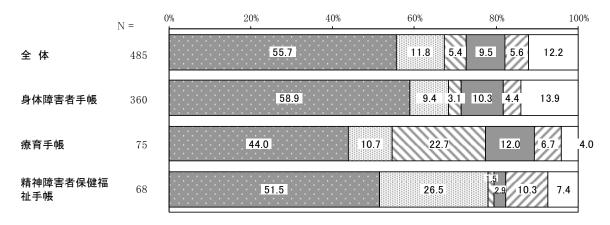
### 12 将来の暮らしについて

## 問 59 ご本人について、将来どのような暮らし方をしたいですか。もっともあてはまる ものをお選びください。(あてはまるもの一つに〇)

「自宅で家族と暮らしたい」の割合が55.7%と最も高く、次いで「一人で自立して暮らしたい」の割合が11.8%となっています。

所持手帳別でみると、他に比べ、身体障害者手帳で「自宅で家族と暮らしたい」の割合が、療育手帳で「グループホームなどで仲間と暮らしたい」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「一人で自立して暮らしたい」の割合が高くなっています。

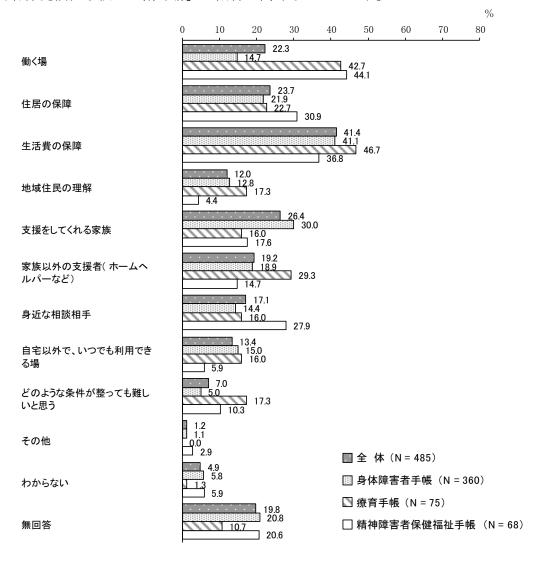
- 自宅で家族と暮らしたい
- 一人で自立して暮らしたい
- グループホームなどで仲間と暮らしたい
- 施設に入所して暮らしたい(または、現在の施設に入所を続けたい)
- ☑ その他
- □ 無回答



# 問 60 地域で自立した生活ができるには、どのような条件などが整う必要があると思いますか。あてはまるものをお選びください。(あてはまるもの3つまで〇)

「生活費の保障」の割合が41.4%と最も高く、次いで「支援をしてくれる家族」の割合が26.4%、「住居の保障」の割合が23.7%となっています。

所持手帳別でみると、身体障害者手帳で「支援をしてくれる家族」の割合が、療育手帳で「家族以外の支援者(ホームヘルパーなど)」「どのような条件が整っても難しいと思う」の割合が、精神障害者保健福祉手帳で「身近な相談相手」の割合が高くなっています。また、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳で「働く場」の割合が高くなっています。



# 問 61 今後、障がい福祉施策を充実させるために、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。(あてはまるもの3つまで〇)

「保健・医療サービスの充実」の割合が39.2%と最も高く、次いで「経済的な援助の充実」の割合が26.8%、「入所施設の充実」の割合が19.0%となっています。

所持手帳別でみると、身体障害者手帳で「保健・医療サービスの充実」の割合が、療育手帳で「入所施設の充実」「障がい者向け住宅などの住まいの整備」「町民の意識啓発(福祉に対しての理解を深める)」の割合が高くなっています。また、精神障害者保健福祉手帳で「働く場・機会の充実」の割合が高くなっています。

